

第4章 介護サービス調査共通設問

「在宅サービス利用者調査」「在宅サービス未利用者調査」「施設等サービス利用者調査」の3つの調査に共通する設問については、各調査別の傾向の比較ができるよう「共通設問」として掲載した。

1. 回答者の属性

(1) 調査の回答者

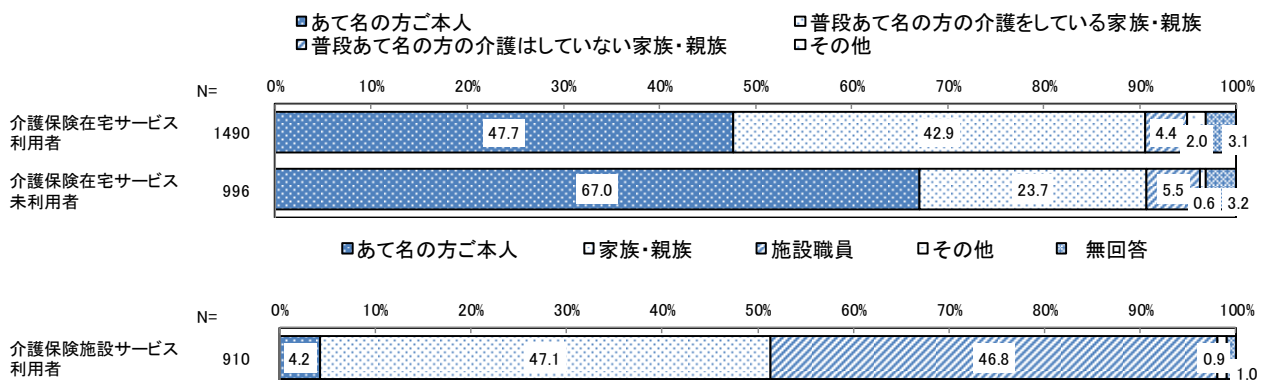
<在宅サービス利用者調査>問1

<在宅サービス未利用者調査>問1

<施設等サービス利用者調査>問1

現在、この調査票にご記入頂いている方は、どなたですか。(○は1つ)

【図表 4-1-1 調査の回答者】



調査の回答者は、介護保険在宅サービス利用者では「あて名の方ご本人」が47.7%と最も高く、次いで「普段あて名の方の介護をしている家族・親族」が42.9%となっている。

未利用者では「あて名の方ご本人」が67.0%と最も高く、次いで「普段あて名の方の介護をしている家族・親族」が23.7%となっている。

介護保険施設サービス利用者では「家族・親族」が47.1%と最も高く、次いで「施設職員」が46.8%となっている。

(2) 性別

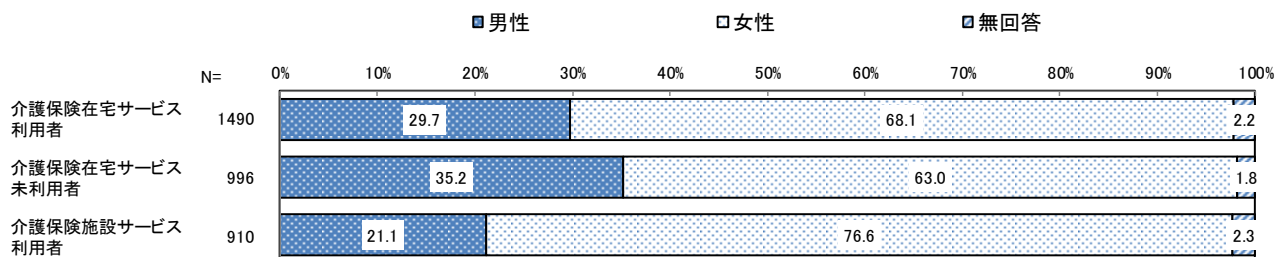
<在宅サービス利用者調査>問2

<在宅サービス未利用者調査>問2

<施設等サービス利用者調査>問2

あなたの性別は。(○は1つ)

【図表 4-2-1 性別】



対象者の性別は、介護保険在宅サービス利用者では「男性」が29.7%、「女性」が68.1%、未利用者では「男性」が35.2%、「女性」が63.0%、介護保険施設サービス利用者では「男性」が21.1%、「女性」が76.6%となっている。

(3) 年齢

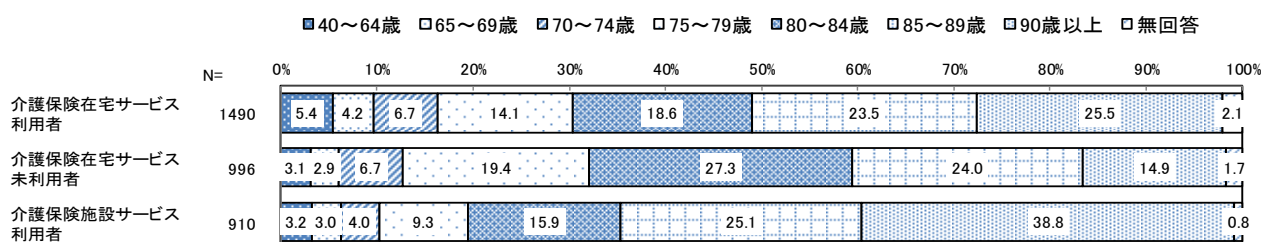
<在宅サービス利用者調査>問3

<在宅サービス未利用者調査>問3

<施設等サービス利用者調査>問3

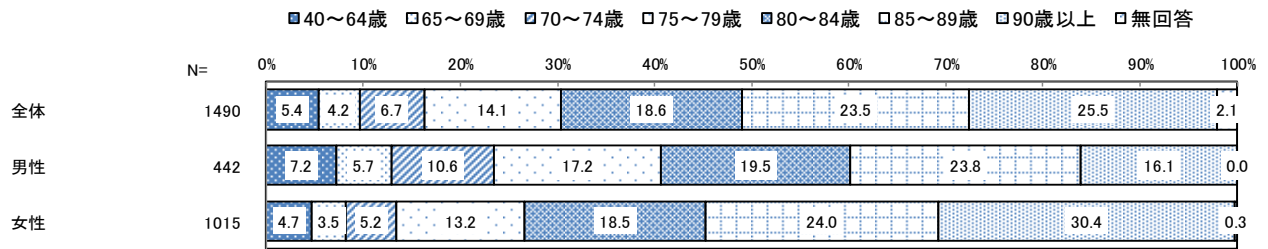
あなたの年齢は。(令和7年10月1日現在)(○は1つ)

【図表 4-3-1 年齢】

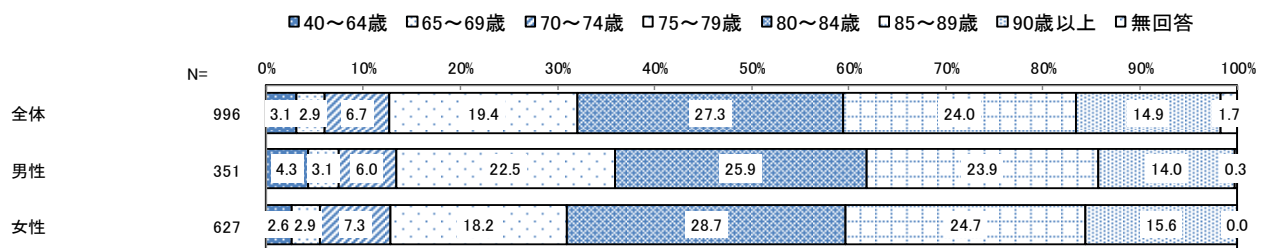


年齢は、75歳以上の後期高齢者の割合が、介護保険在宅サービス利用者では81.7%、未利用者では85.6%、介護保険施設サービス利用者では89.1%となっている。

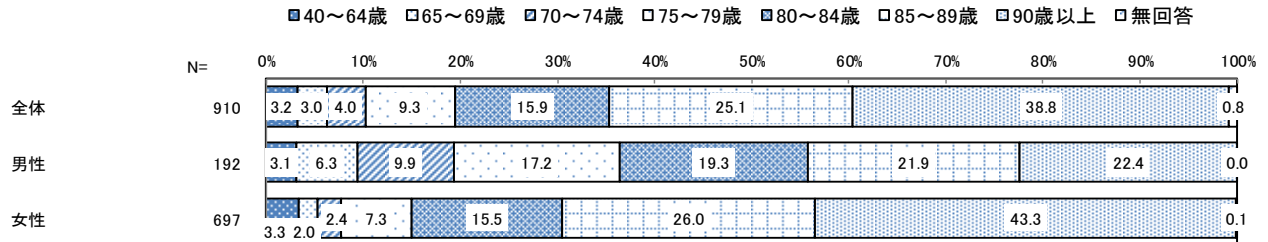
【図表 4-3-2 年齢×性別＜在宅サービス利用者調査＞】



【図表 4-3-3 年齢×性別＜在宅サービス未利用者調査＞】



【図表 4-3-4 年齢×性別＜施設等サービス利用者調査＞】



75歳以上の後期高齢者の占める割合を性別でみると、介護保険在宅サービス利用者、未利用者、介護保険施設サービス利用者いずれも、「男性」より「女性」の方が高くなっている。

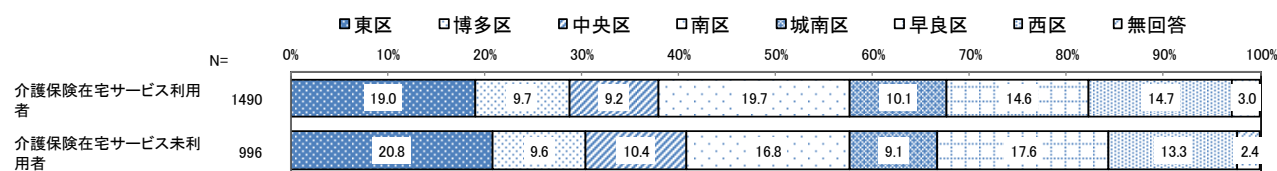
(4) 居住地区

<在宅サービス利用者調査>問4

<在宅サービス未利用者調査>問4

あなたのお住まいは。(区、町名、丁番号を記入して下さい)

【図表 4-4-1 居住地区】



(5) 家族の状況

①世帯構成

<在宅サービス利用者調査>問5

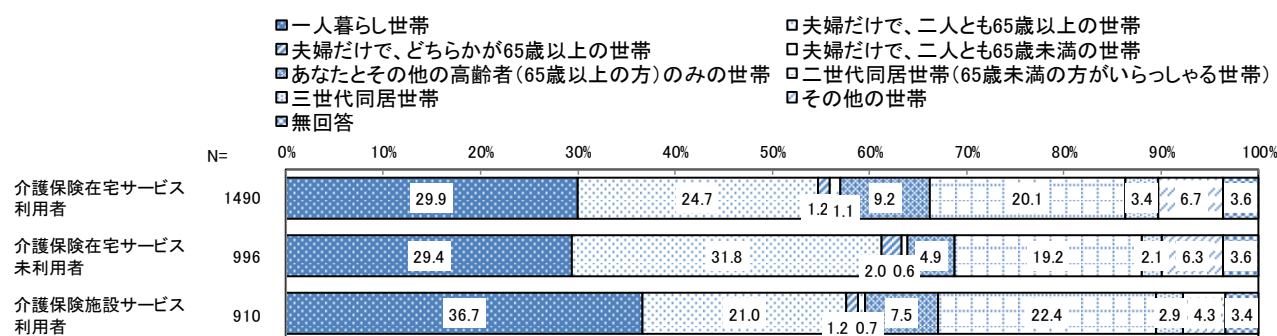
<在宅サービス未利用者調査>問5

あなたのご家族の状況は。(○は1つ)

<施設等サービス利用者調査>問5

施設などに入る前のご家族の状況は。(○は1つ)

【図表 4-5-1 世帯構成】



世帯構成は、介護保険在宅サービス利用者では「一人暮らし世帯」が29.9%と最も高く、次いで「夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯」が24.7%となっている。

在宅サービス未利用者では「夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯」が31.8%と最も高く、次いで「一人暮らし世帯」が29.4%となっている。

介護保険施設サービス利用者では「一人暮らし世帯」が36.7%と最も高く、次いで「二世帯同居世帯(65歳未満の方がいらっしゃる世帯)」が22.4%となっている。

②行き来がある親族のいる場所

＜在宅サービス利用者調査＞問5で「1」～「5」と答えた方にうかがいます。問5－1

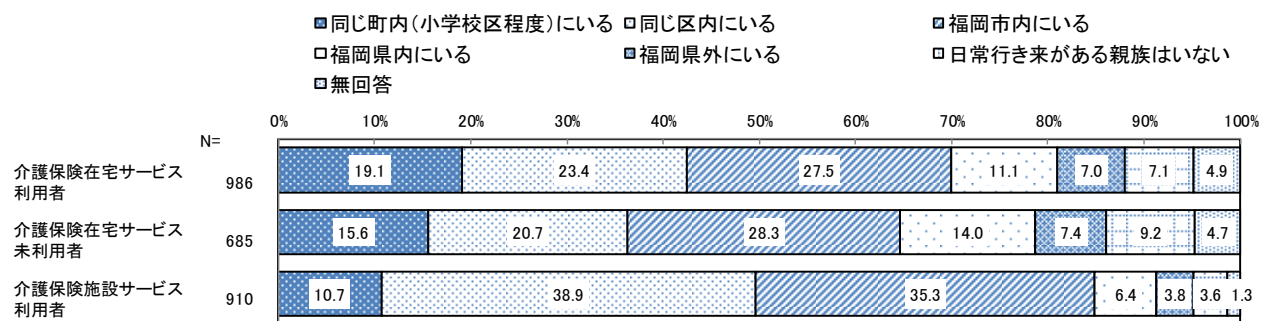
＜在宅サービス未利用者調査＞問5で「1」～「5」と答えた方にうかがいます。問5－1

あなたは日常行き来がある親族の方が近くにいらっしゃいますか。2か所以上にいる場合、一番近くにいる方はどこにいらっしゃいますか。(○は1つ)

＜施設等サービス利用者調査＞問8

日頃から面会や外泊などができる親族の方が施設の近くにいますか。(○は1つ)

【図表 4-5-2 行き来がある親族のいる場所】



日常行き来がある親族のいる場所が『福岡市内』であるのは、介護保険在宅サービス利用者では 70.0%、未利用者では 64.6%、介護保険施設サービス利用者では 84.9%となっている。

（６）世帯年間総収入額

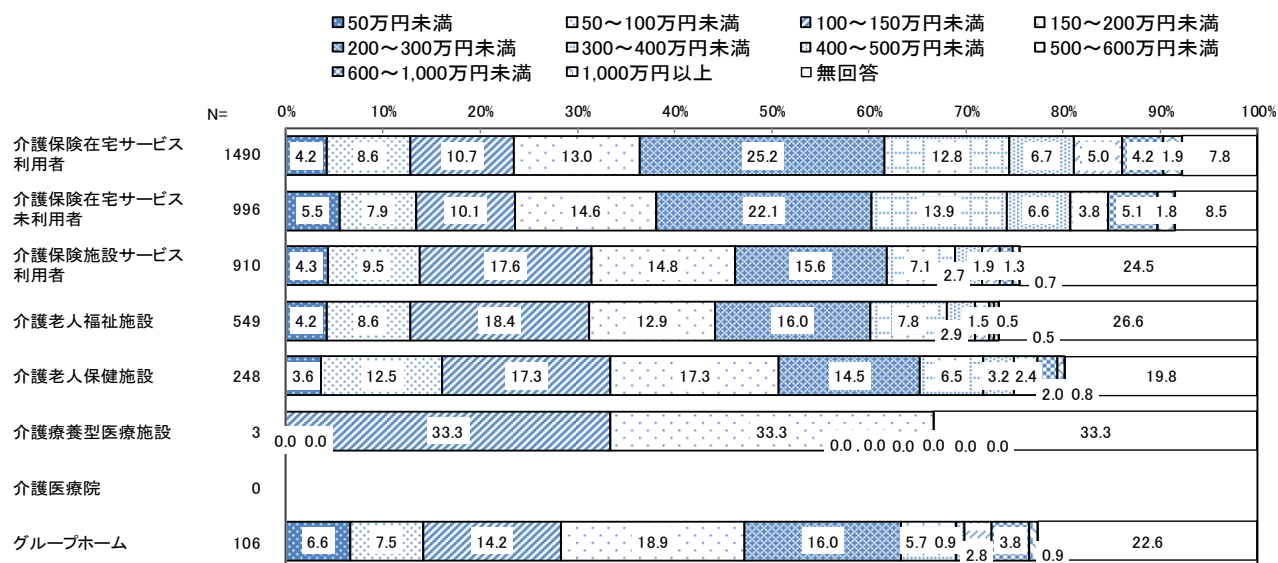
＜在宅サービス利用者調査＞問 6

＜在宅サービス未利用者調査＞問 6

＜施設等サービス利用者調査＞問 6

あなたの世帯全員の年間総収入額（税込み）はどれくらいですか。（○は１つ）

【図表 4-6-1 世帯年間総収入額×施設別】



世帯全員の年間総収入額は、介護保険在宅サービス利用者、未利用者では大きな違いはみられず、ともに「200～300万円未満」が2割台で最も高く、次いで「150～200万円未満」が1割台となっている。

介護保険施設サービス利用者では「100～150万円未満」が17.6%で最も高く、次いで「200～300万円未満」が15.6%となっている。

(7) 要介護度

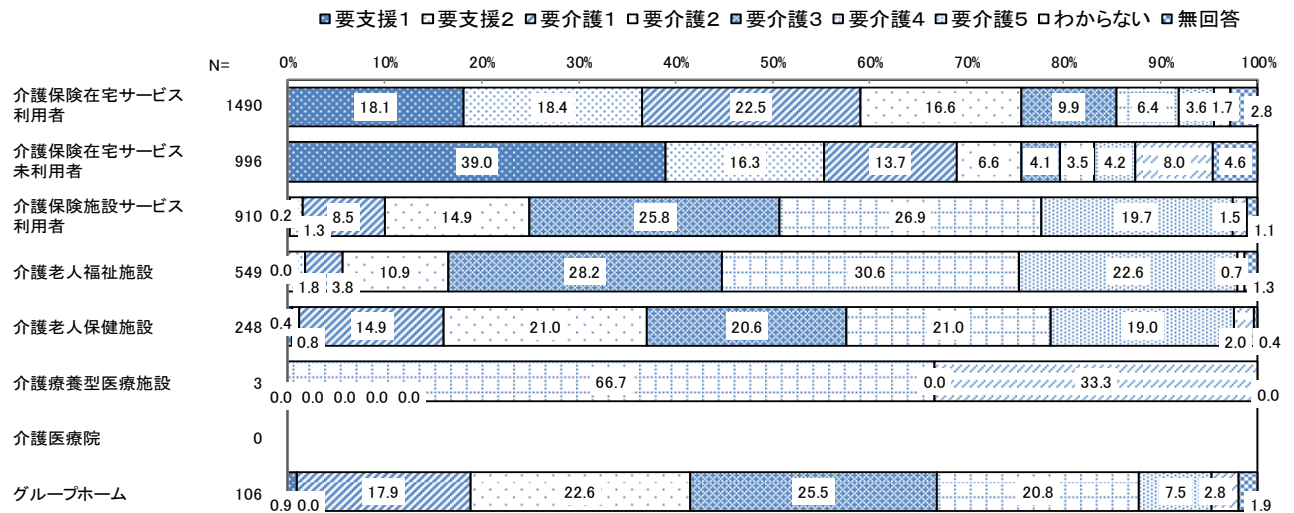
<在宅サービス利用者調査>問7

<在宅サービス未利用者調査>問7

<施設等サービス利用者調査>問4

現時点でのあなたの要介護度は次のどれですか。(○は1つ)

【図表 4-7-1 要介護度×施設別】



要介護度は、介護保険在宅サービス利用者と未利用者ともに要介護度が軽い人が半数を超えており、「要支援1」「要支援2」「要介護1」を合わせた『要介護1以下』は、介護保険在宅サービス利用者では59.0%、未利用者では69.0%となっている。

一方、介護保険施設サービス利用者では要介護度が重い人が多く、「要介護3」「要介護4」「要介護5」を合わせた『要介護3以上』が72.4%となっている。

（８）現在の傷病

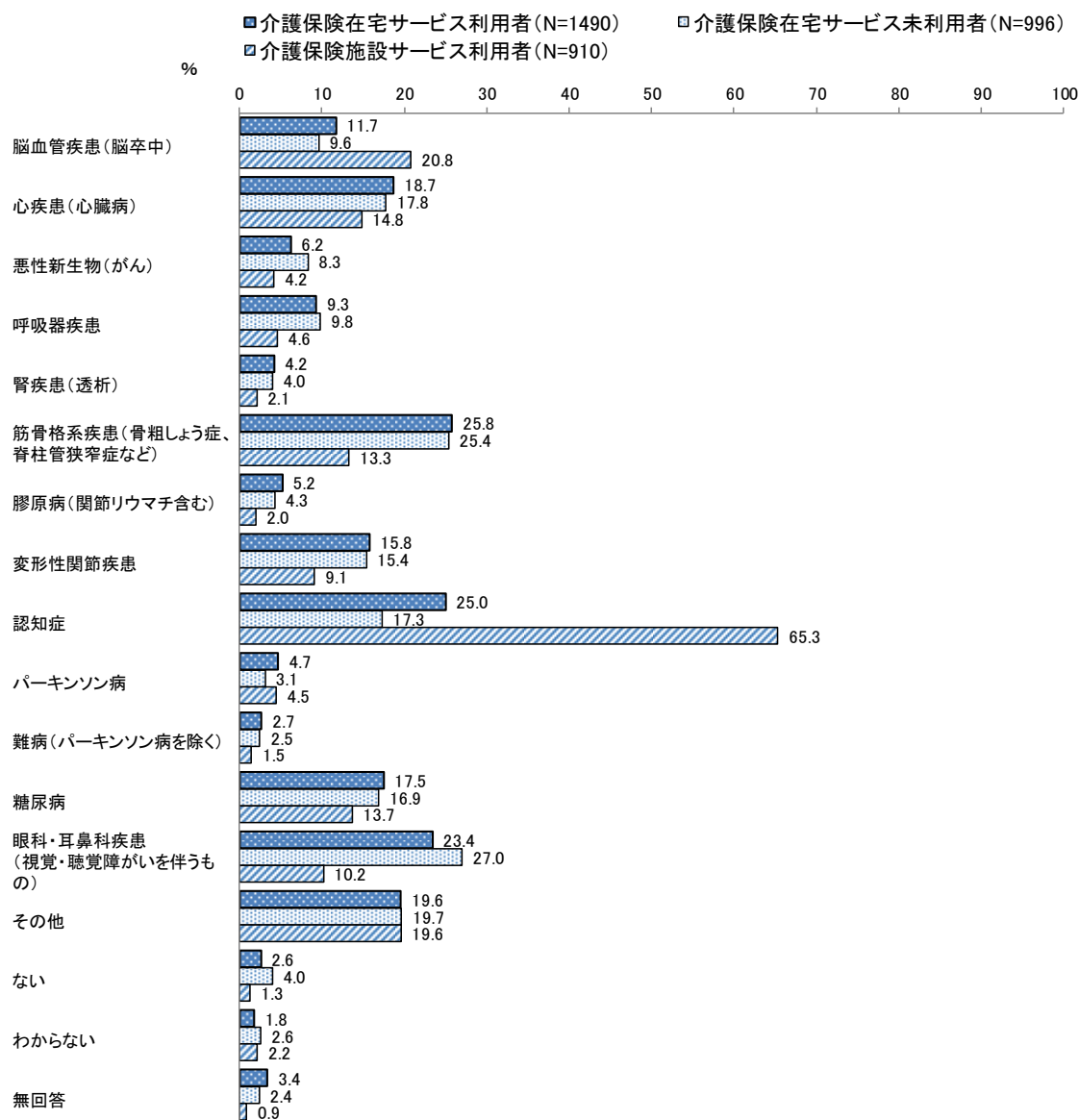
＜在宅サービス利用者調査＞問 8

＜在宅サービス未利用者調査＞問 8

＜施設等サービス利用者調査＞問 11

あなたが現在抱えている傷病は何ですか。（○はいくつでも）

【図表 4-8-1 現在の傷病】



現在の傷病は、介護保険在宅サービス利用者では「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症など）」が 25.8%と最も高く、次いで「認知症」が 25.0%、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が 23.4%となっている。

未利用者では「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が 27.0%と最も高く、

次いで「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症など）」が 25.4%、「その他」が 19.7% となっている。

介護保険施設サービス利用者では「認知症」が 65.3%と最も高く、次いで「脳血管疾患（脳卒中）」が 20.8%、「その他」が 19.6%となっている。

（９）介護が必要になった原因

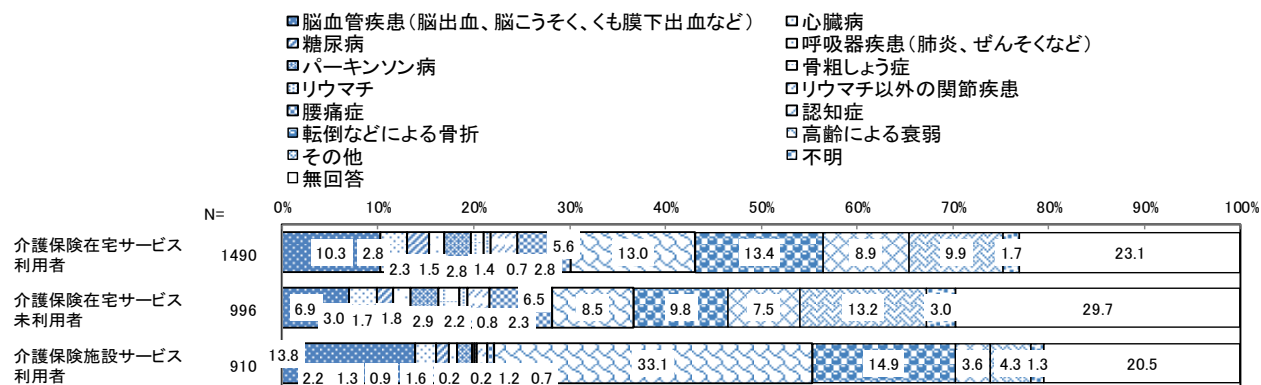
＜在宅サービス利用者調査＞問 9

＜在宅サービス未利用者調査＞問 9

＜施設等サービス利用者調査＞問 12

介護が必要な状態となった原因は何ですか。（○は1つ）

【図表 4-9-1 介護が必要になった原因】



介護が必要になった原因は、介護保険在宅サービス利用者では「転倒などによる骨折」が13.4%と最も高く、次いで「認知症」が13.0%、「脳血管疾患（脳出血、脳こうそく、くも膜下出血など）」が10.3%となっている。

未利用者では「その他」が13.2%と最も高く、次いで「転倒などによる骨折」が9.8%、「認知症」が8.5%となっている。

介護保険施設サービス利用者では「認知症」が33.1%と最も高く、次いで「転倒などによる骨折」が14.9%、「脳血管疾患（脳出血、脳こうそく、くも膜下出血など）」が13.8%となっている。

(10) 家族・親族からの介護の状況

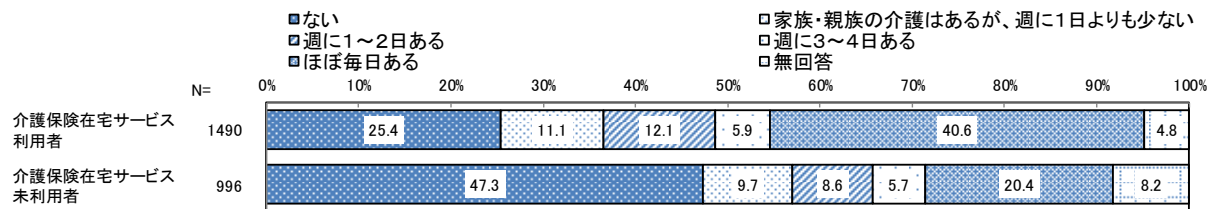
<在宅サービス利用者調査>問 10

<在宅サービス未利用者調査>問 10

ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(○は1つ)

※同居していない子どもや親族などからの介護を含みます。

【図表 4-10-1 家族・親族からの介護の状況】



家族・親族からの介護の状況は、介護保険在宅サービス利用者では「ほぼ毎日ある」が40.6%と最も高く、次いで「ない」が25.4%、「週に1～2日ある」が12.1%となっている。

未利用者では「ない」が47.3%と最も高く、次いで「ほぼ毎日ある」が20.4%、「家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない」が9.7%となっている。

2. 日常生活について

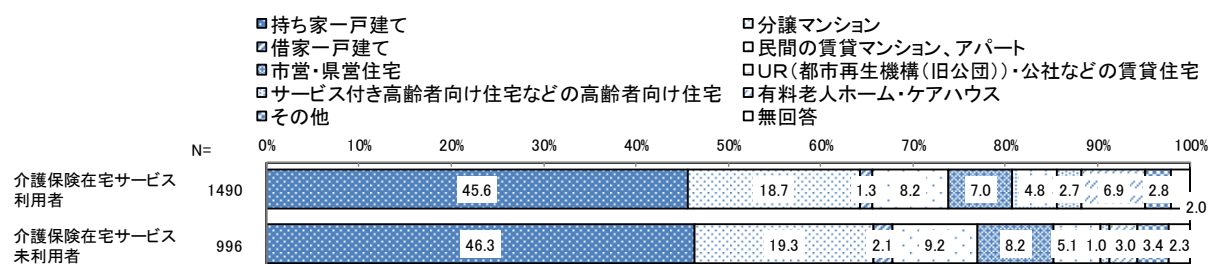
(1) 住居形態

＜在宅サービス利用者調査＞問 11

＜在宅サービス未利用者調査＞問 11

あなたのお住まいは次のどれですか。(○は1つ)

【図表 4-11-1 住居形態】



住居形態は、介護保険在宅サービス利用者では「持ち家一戸建て」が 45.6%と最も高く、次いで「分譲マンション」が 18.7%、「民間の賃貸マンション、アパート」が 8.2%となっている。

未利用者では「持ち家一戸建て」が 46.3%と最も高く、次いで「分譲マンション」が 19.3%、「民間の賃貸マンション、アパート」が 9.2%となっている。

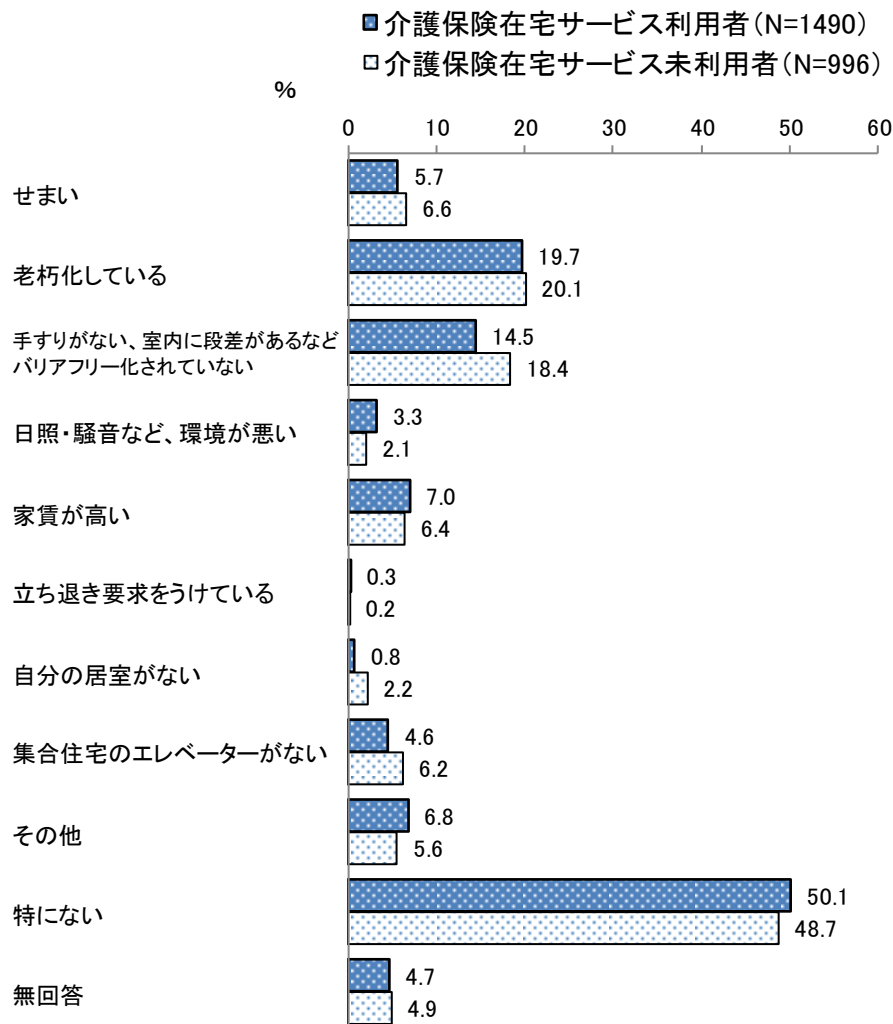
(2) 現在の住まいで困っていること

<在宅サービス利用者調査>問 12

<在宅サービス未利用者調査>問 12

現在の住まいで困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

【図表 4-12-1 現在の住まいで困っていること】



現在の住まいで困っていることは、介護保険在宅サービス利用者、未利用者ともに「特にない」が5割前後で最も高くなっている。困っていることは、「老朽化している」「手すりがない、室内に段差があるなどバリアフリー化されていない」が他と比べて高い割合となっている。

（３）施設入所・入居の検討状況

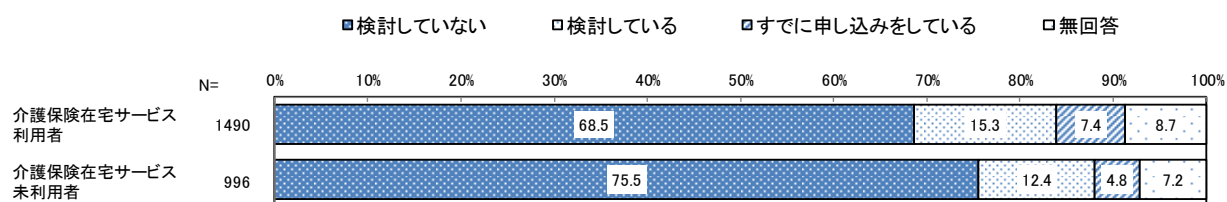
<在宅サービス利用者調査>問 13

<在宅サービス未利用者調査>問 13

現在、施設などへの入所・入居を検討していますか。（○は1つ）

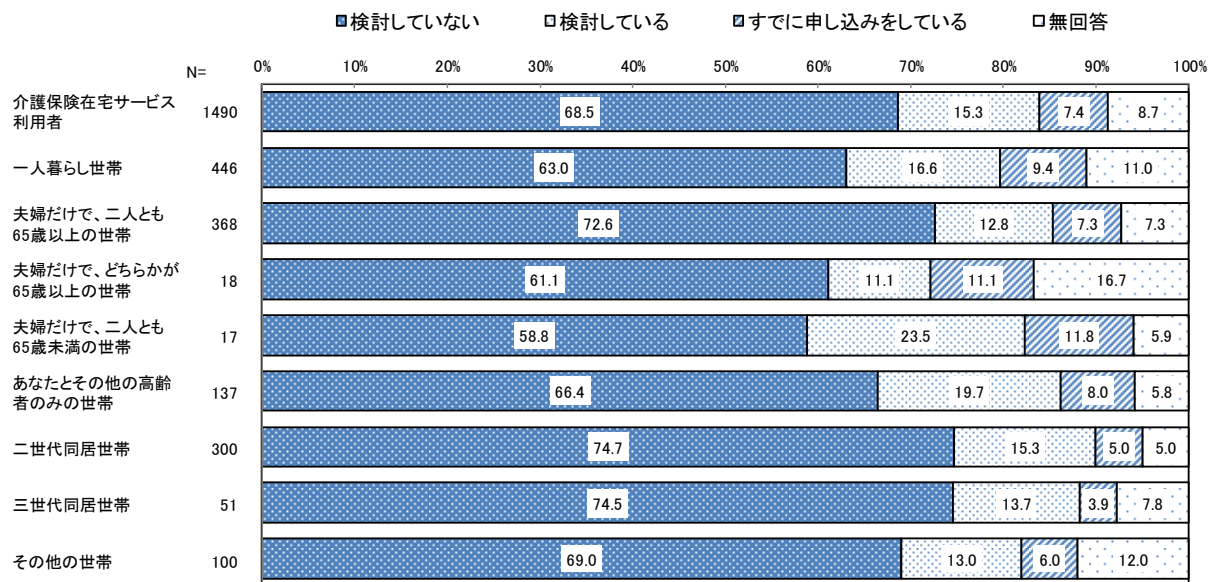
※「施設など」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設（有料老人ホームなど）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

【図表 4-13-1 施設入所・入居の検討状況】



施設入所・入居の検討状況は、介護保険在宅サービス利用者、未利用者ともに「入所・入居は検討していない」の割合が7割弱から7割半ばで最も高く、次いで「入所・入居を検討している」が1割台となっている。

【図表 4-13-2 施設入所・入居の検討状況×世帯構成別<在宅サービス利用者調査>】



介護保険在宅サービス利用者を世帯構成別にみると、夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯、二世帯同居世帯、三世帯同居世帯では「入所・入居は検討していない」が7割を超え、他と比べて高くなっている。また、夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯では「入所・入居を検討している」が2割を超え、他と比べて高くなっている。

(4) 現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス

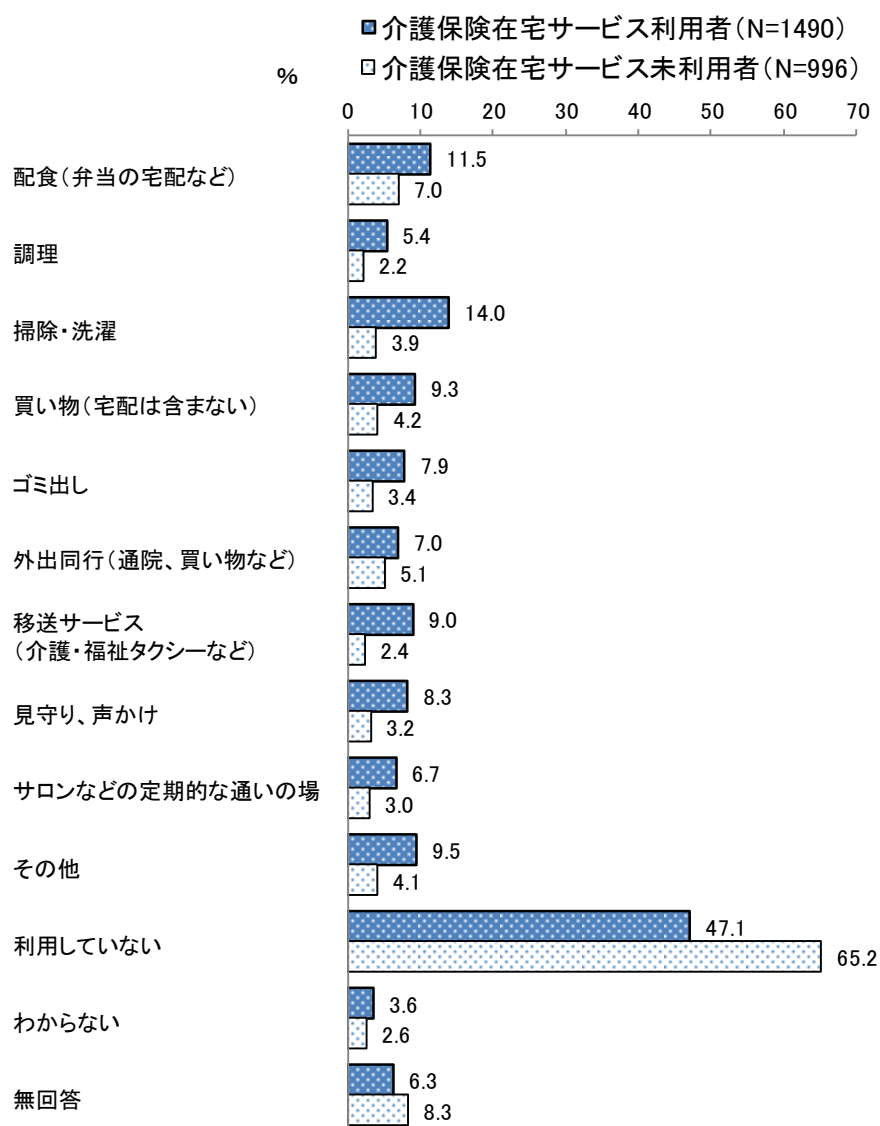
<在宅サービス利用者調査>問 14

<在宅サービス未利用者調査>問 14

現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスは、どんなサービスですか。(〇はいくつでも)

※総合事業に基づく支援サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

【図表 4-14-1 現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス】



現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスは、介護保険在宅サービス利用者、未利用者ともに「利用していない」の割合が最も高くなっている。介護保険在宅サービス利用者が利用しているサービスの内訳は、「掃除・洗濯」が14.0%、「配食(弁当の宅配など)」が11.5%となっている。

【図表 4-14-2 現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス
×世帯構成別＜在宅サービス利用者調査＞】

		回答数	ど配食 （弁当の宅配な い）	調理	掃除・洗濯	買い物 （宅配は含ま ない）	ゴミ出し	外出 （通院、買 物など）	移動・福祉 サービス（介 護タクシーな い）
全 体		1490	11.5	5.4	14.0	9.3	7.9	7.0	9.0
世帯構成別	一人暮らし世帯	446	17.0	7.6	24.2	15.0	12.1	10.8	5.8
	夫婦だけで、二人とも 65歳以上の世帯	368	9.8	5.4	11.7	8.4	8.2	6.3	11.7
	夫婦だけで、どちらか が65歳以上の世帯	18	5.6	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6	11.1
	夫婦だけで、二人とも 65歳未満の世帯	17	17.6	0.0	17.6	11.8	0.0	5.9	5.9
	あなたとその他の高齢 者のみの世帯	137	6.6	0.7	5.1	3.6	3.6	3.6	8.0
	二世帯同居世帯	300	9.7	5.3	8.0	6.3	4.7	5.7	10.3
	三世帯同居世帯	51	5.9	5.9	9.8	7.8	7.8	2.0	5.9
	その他の世帯	100	6.0	2.0	8.0	4.0	3.0	1.0	8.0

		回答数	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	わからない	無回答
全 体		1490	8.3	6.7	9.5	47.1	3.6	6.3
世帯構成別	一人暮らし世帯	446	10.8	8.3	9.0	36.5	2.9	6.3
	夫婦だけで、二人とも 65歳以上の世帯	368	9.0	6.8	10.6	45.7	5.2	5.7
	夫婦だけで、どちらか が65歳以上の世帯	18	0.0	5.6	5.6	38.9	0.0	27.8
	夫婦だけで、二人とも 65歳未満の世帯	17	17.6	0.0	5.9	47.1	11.8	0.0
	あなたとその他の高齢 者のみの世帯	137	5.1	4.4	8.0	62.8	2.9	4.4
	二世帯同居世帯	300	6.3	6.3	7.7	59.0	2.7	4.0
	三世帯同居世帯	51	5.9	2.0	9.8	58.8	3.9	5.9
	その他の世帯	100	6.0	9.0	15.0	47.0	3.0	9.0

世帯構成別にみると、「利用していない」は、夫婦だけで、どちらかが 65 歳以上の世帯で 38.9%、一人暮らし世帯で 36.5%と比較的低くなっている。一人暮らし世帯では、「掃除・洗濯」（24.2%）が他に比べ高くなっている。

(5) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

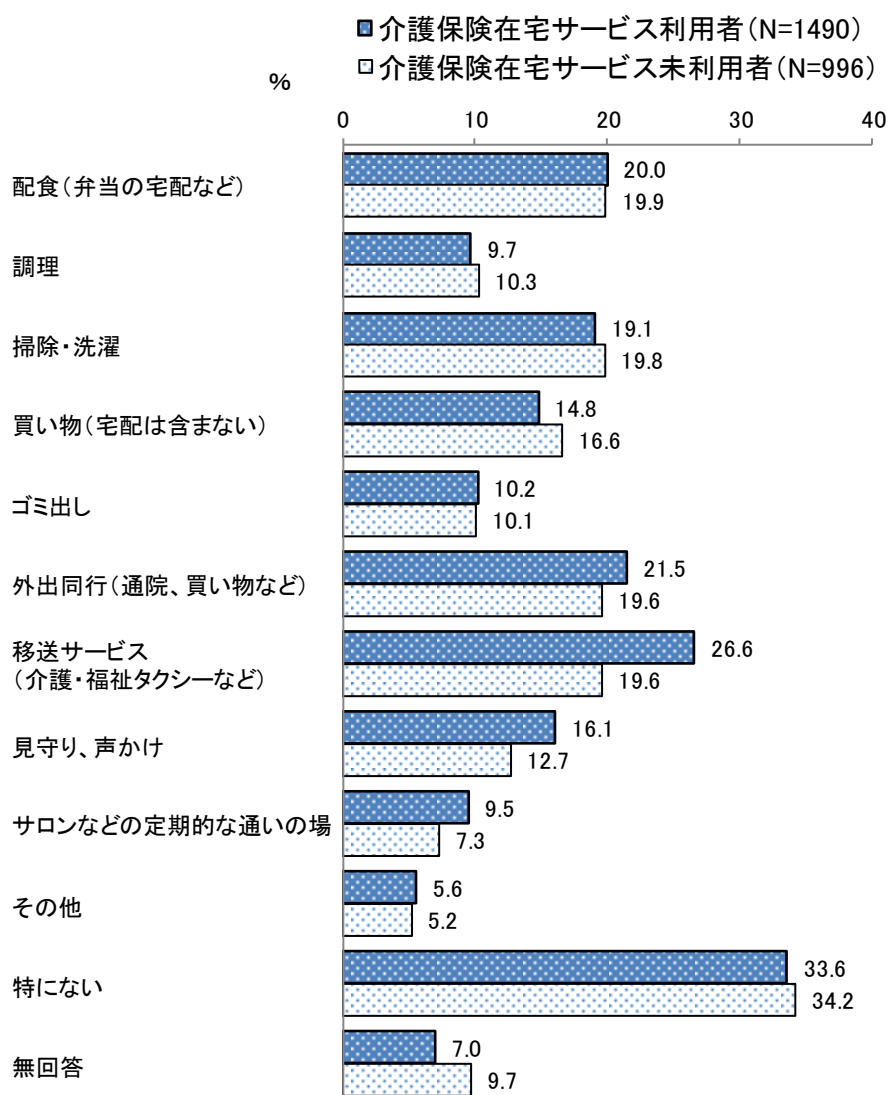
<在宅サービス利用者調査>問 15

<在宅サービス未利用者調査>問 15

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）は、どんなサービスですか。（○はいくつでも）

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

【図表 4-15-1 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス】



今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスは、介護保険在宅サービス利用者では「移送サービス（介護・福祉タクシーなど）」（26.6%）、「外出同行（通院、買い物など）」（21.5%）の順となっている。なお、「特にない」が33.6%となっている。

未利用者では「配食（弁当の宅配など）」（19.9%）、「掃除・洗濯」（19.8%）の順となっている。なお、「特にない」が34.2%となっている。

【図表 4-15-2 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス
×世帯構成別＜在宅サービス利用者調査＞】

		回答数	ど配食（弁当の宅配な）	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物など）	(%)
全 体		1490	20.0	9.7	19.1	14.8	10.2	21.5	
世帯構成別	一人暮らし世帯	446	23.5	11.9	26.5	20.9	17.5	24.7	
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	368	18.8	8.7	18.2	17.1	8.2	21.2	
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	18	33.3	5.6	11.1	11.1	11.1	16.7	
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	17	11.8	0.0	0.0	11.8	5.9	5.9	
	あなたとその他の高齢者のみの世帯	137	13.1	5.1	13.9	6.6	7.3	13.9	
	二世帯同居世帯	300	23.0	10.0	14.7	9.7	5.3	21.3	
	三世帯同居世帯	51	9.8	7.8	13.7	9.8	7.8	21.6	
	その他の世帯	100	17.0	11.0	17.0	11.0	7.0	22.0	

		回答数	ど護移送（福祉サービス）	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特にない	無回答
全 体		1490	26.6	16.1	9.5	5.6	33.6	7.0
世帯構成別	一人暮らし世帯	446	26.0	20.0	9.2	5.8	28.5	6.7
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	368	28.8	14.7	9.0	3.8	34.2	7.9
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	18	22.2	16.7	5.6	5.6	27.8	16.7
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	17	5.9	5.9	0.0	11.8	52.9	5.9
	あなたとその他の高齢者のみの世帯	137	16.8	13.9	12.4	5.1	47.4	3.6
	二世帯同居世帯	300	33.7	14.7	10.7	6.0	33.3	5.3
	三世帯同居世帯	51	23.5	17.6	7.8	7.8	37.3	5.9
	その他の世帯	100	24.0	13.0	8.0	10.0	34.0	7.0

世帯構成別にみると、一人暮らし世帯では「掃除・洗濯」（26.5％）が、夫婦だけで、どちらかが 65 歳以上の世帯では「配食（弁当の宅配など）」（33.3％）が、ともに他と比べて高くなっている。

3. 現在利用している医療について

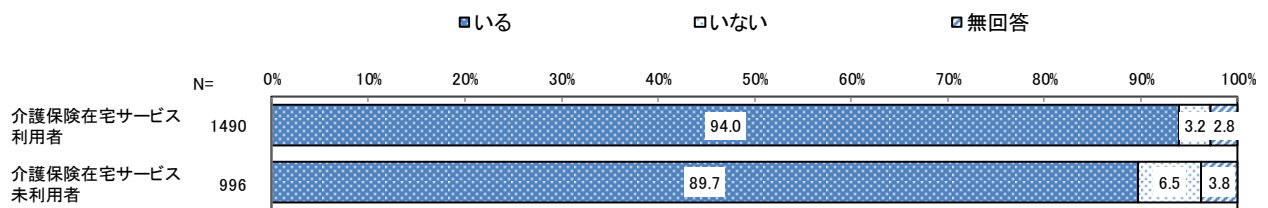
(1) かかりつけ医の有無

<在宅サービス利用者調査>問 19

<在宅サービス未利用者調査>問 24

あなたには、普段から健康状態や病気のことで相談でき、体調が悪いときなどに治療を受けるかかりつけ医がいますか。(○は1つ)

【図表 4-16-1 かかりつけ医の有無】



かかりつけ医の有無は、介護保険在宅サービス利用者では「いる」が94.0%、「いない」が3.2%、未利用者では「いる」が89.7%、「いない」が6.5%となっている。

(2) 在宅医療への関心

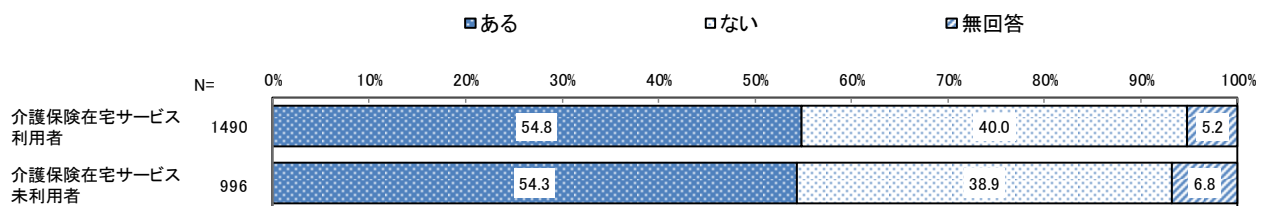
<在宅サービス利用者調査>問 20

<在宅サービス未利用者調査>問 25

あなたは、在宅医療に関心がありますか。(○は1つ)

※在宅医療とは、さまざまな病気をお持ちの方が、入院せずに自宅などで医師や看護師などの訪問による医療サービスを受けることです。

【図表 4-17-1 在宅医療への関心】



在宅医療への関心は、介護保険在宅サービス利用者では「ある」が54.8%、「ない」が40.0%、未利用者では「ある」が54.3%、「ない」が38.9%となっている。

【図表 4-17-2 在宅医療への関心×要介護度別＜在宅サービス利用者調査＞】

(%)

		回答数	ある	ない	無回答
全 体		1490	54.8	40.0	5.2
要介護度別	要支援1	269	49.1	46.8	4.1
	要支援2	274	54.7	40.9	4.4
	要介護1	335	51.3	46.3	2.4
	要介護2	248	59.3	35.1	5.6
	要介護3	147	57.8	33.3	8.8
	要介護4	95	68.4	25.3	6.3
	要介護5	54	68.5	25.9	5.6
	わからない	26	38.5	46.2	15.4

【図表 4-17-3 在宅医療への関心×要介護度別＜在宅サービス未利用者調査＞】

(%)

		回答数	ある	ない	無回答
全 体		996	54.3	38.9	6.8
要介護度別	要支援1	388	53.4	42.8	3.9
	要支援2	162	56.8	36.4	6.8
	要介護1	136	59.6	38.2	2.2
	要介護2	66	65.2	28.8	6.1
	要介護3	41	53.7	34.1	12.2
	要介護4	35	40.0	40.0	20.0
	要介護5	42	54.8	21.4	23.8
	わからない	80	47.5	45.0	7.5

(3) 訪問診療の利用の有無

<在宅サービス利用者調査>問 21

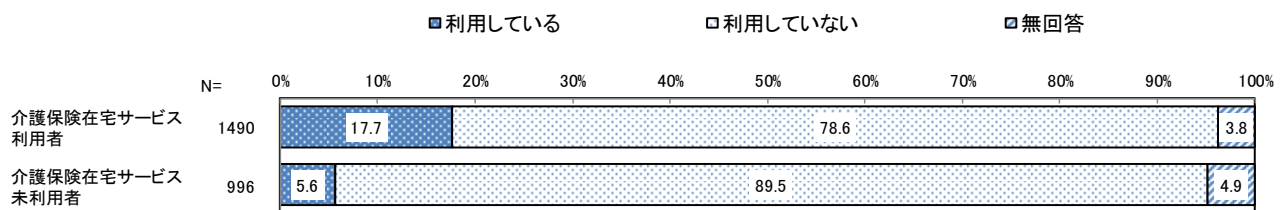
<在宅サービス未利用者調査>問 26

あなたは、現在、訪問診療を利用していますか。(○は1つ)

※訪問診療とは、かかりつけ医が在宅で療養している患者宅を定期的に訪問し、医療を提供することです。

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

【図表 4-18-1 訪問診療の利用の有無】



訪問診療の利用の有無は、介護保険在宅サービス利用者では「利用している」が17.7%、「利用していない」が78.6%、未利用者では「利用している」が5.6%、「利用していない」が89.5%となっている。

【図表 4-18-2 訪問診療の利用の有無×要介護度別<在宅サービス利用者調査>】

		(%)			
		回答数	利用している	利用していない	無回答
全 体		1490	17.7	78.6	3.8
要介護度別	要支援1	269	3.7	92.2	4.1
	要支援2	274	9.9	87.6	2.6
	要介護1	335	15.2	82.7	2.1
	要介護2	248	18.1	78.6	3.2
	要介護3	147	22.4	71.4	6.1
	要介護4	95	50.5	47.4	2.1
	要介護5	54	63.0	33.3	3.7
	わからない	26	19.2	69.2	11.5

介護保険在宅サービス利用者を要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「利用している」の割合が高くなっている。

【図表 4-18-3 訪問診療の利用の有無×要介護度別＜在宅サービス未利用者調査＞】

		(%)			
		回答数	利用している	利用していない	無回答
全 体		996	5.6	89.5	4.9
要 介 護 度 別	要支援1	388	3.6	93.8	2.6
	要支援2	162	4.3	93.8	1.9
	要介護1	136	8.1	89.7	2.2
	要介護2	66	4.5	89.4	6.1
	要介護3	41	9.8	80.5	9.8
	要介護4	35	11.4	71.4	17.1
	要介護5	42	16.7	64.3	19.0
	わからない	80	2.5	91.3	6.3

介護保険在宅サービス未利用者を要介護度別にみると、要介護 4～5 では「利用している」の割合が比較的高くなっている。

(4) 在宅医療の希望

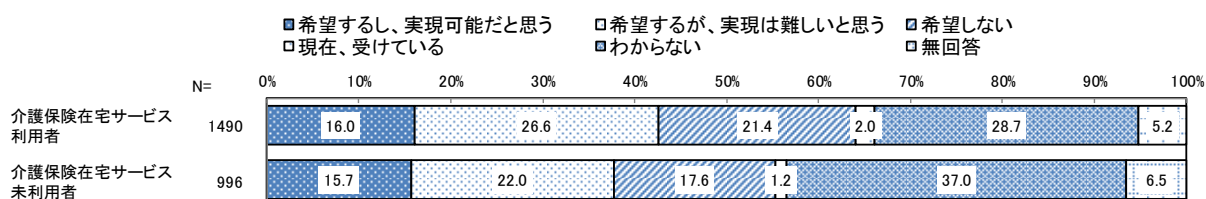
①在宅医療の希望・実現可能性

<在宅サービス利用者調査>問 22

<在宅サービス未利用者調査>問 27

あなたは、脳卒中の後遺症やがんなどで長期の治療が必要となった場合、在宅医療を希望しますか。また、実現可能と思いますか。(○は1つ)

【図表 4-19-1 在宅医療の希望・実現可能性】



在宅医療の希望は、「希望するし、実現可能だと思う」と「希望するが、実現は難しいと思う」を合わせた『希望する』が、介護保険在宅サービス利用者では 42.6%、未利用者では 37.7%となっている。また、「希望しない」の割合は、介護保険在宅サービス利用者では 21.4%、未利用者では 17.6%となっている。

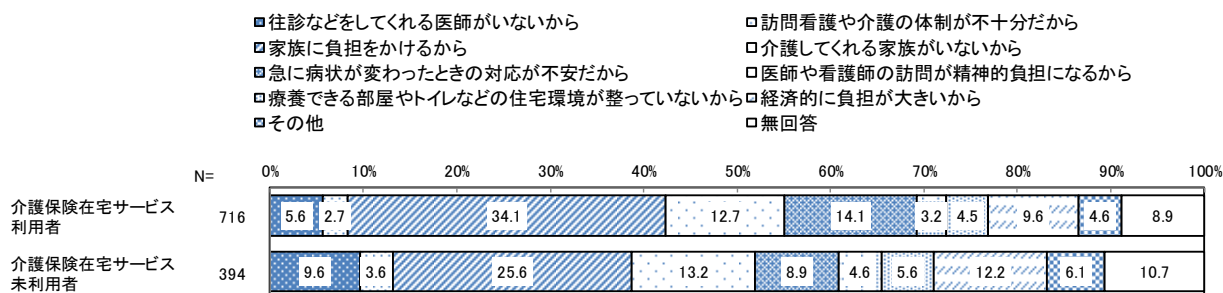
②在宅医療を希望しない・実現が難しい理由

<在宅サービス利用者調査>問 22 で「2」か「3」と答えた方にうかがいます。問 22-1

<在宅サービス未利用者調査>問 27 で「2」か「3」と答えた方にうかがいます。問 27-1

在宅医療を希望しない、または実現が難しいと思う理由は何ですか。(○は1つ)

【図表 4-19-2 在宅医療を希望しない・実現が難しい理由】



在宅医療を希望しないまたは実現が難しいと思う理由は、介護保険在宅サービス利用者では「家族に負担をかけるから」が 34.1%と最も高く、次いで「急に病状が変わったときの対応が不安だから」が 14.1%、「介護してくれる家族がいないから」が 12.7%となっている。

未利用者では「家族に負担をかけるから」が 25.6%と最も高く、次いで「介護してくれる家族がいないから」が 13.2%、「経済的に負担が大きいから」が 12.2%となっている。

4. 今後の介護・医療について

(1) 今後、どのような介護を受けたいか

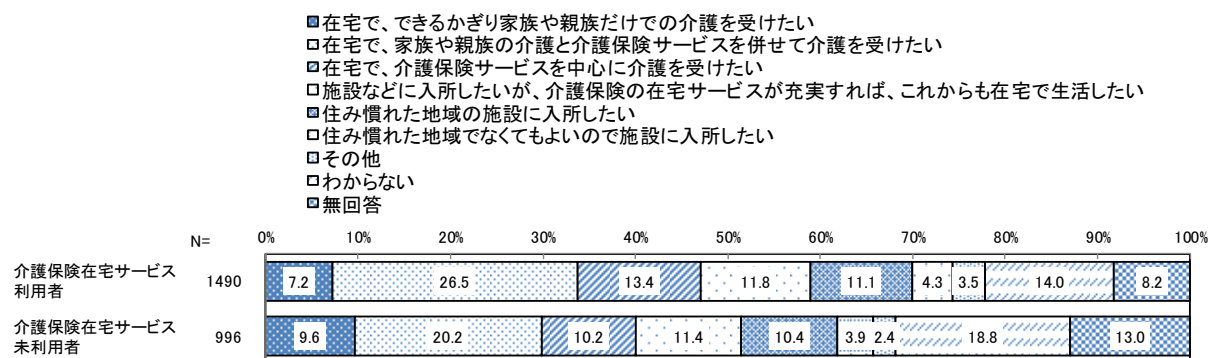
<在宅サービス利用者調査>問 23

<在宅サービス未利用者調査>問 35

今後、どのような介護を受けていきたいと思いますか。(○は1つ)

※ここで在宅とは、自宅または家族や親族の家を指します。

【図表 4-20-1 今後、どのような介護を受けたいか】



今後、どのような介護を受けたいかは、介護保険在宅サービス利用者では「在宅で、家族や親族の介護と介護保険サービスを併せて介護を受けたい」が26.5%と最も高く、次いで「わからない」が14.0%、「在宅で、介護保険サービスを中心に介護を受けたい」が13.4%となっている。

未利用者では「在宅で、家族や親族の介護と介護保険サービスを併せて介護を受けたい」が20.2%と最も高く、次いで「わからない」が18.8%、「施設などに入所したいが、介護保険の在宅サービスが充実すれば、これからも在宅で生活したい」が11.4%となっている。

(2) 最期を迎えたい場所

<在宅サービス利用者調査>問 24

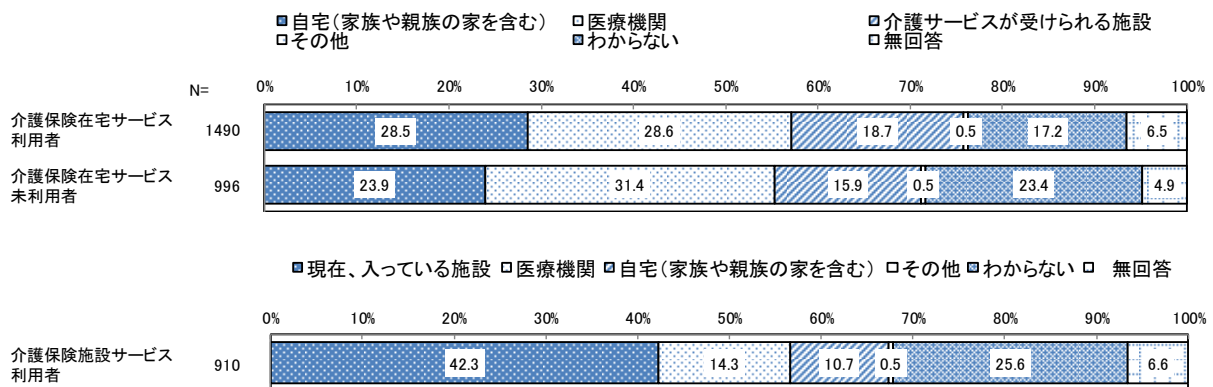
<在宅サービス未利用者調査>問 28

<介護保険施設サービス利用者調査>問 13

万一、あなたが治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいですか。

(○は1つ)

【図表 4-21-1 最期を迎えたい場所】



最期を迎えたい場所は、介護保険在宅サービス利用者では「医療機関」が28.6%と最も高く、次いで「自宅(家族や親族の家を含む)」が28.5%、「介護サービスが受けられる施設」が18.7%となっている。

未利用者では「医療機関」が31.4%と最も高く、次いで「自宅(家族や親族の家を含む)」が23.9%、「わからない」が23.4%となっている。

介護保険施設サービス利用者では「現在、入っている施設」が42.3%と最も高く、次いで「わからない」が25.6%、「医療機関」が14.3%となっている。

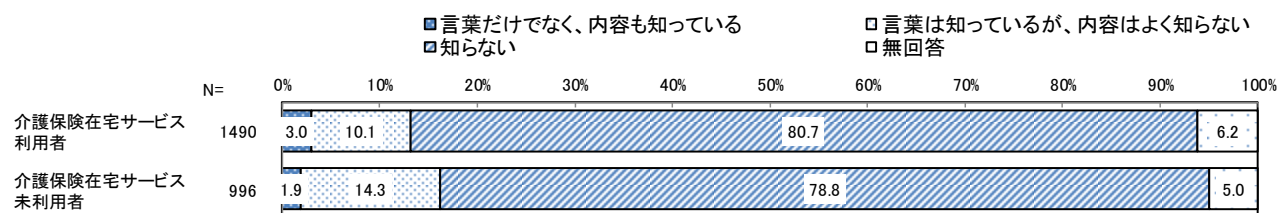
(3)「ACP」又は「人生会議」の認知

＜在宅サービス利用者調査＞問 25

＜在宅サービス未利用者調査＞問 29

「ACP（アドバンス・ケア・プランニング）」又は「人生会議」という言葉を知っていますか。（○は1つ）

【図表 4-22-1 「ACP」又は「人生会議」の認知】



「ACP（アドバンス・ケア・プランニング）」又は「人生会議」という言葉の認知度については、介護保険在宅サービス利用者、未利用者ともに「知らない」が8割前後で最も高くなっている。

(4) 単身者となった場合に希望する「見守り」

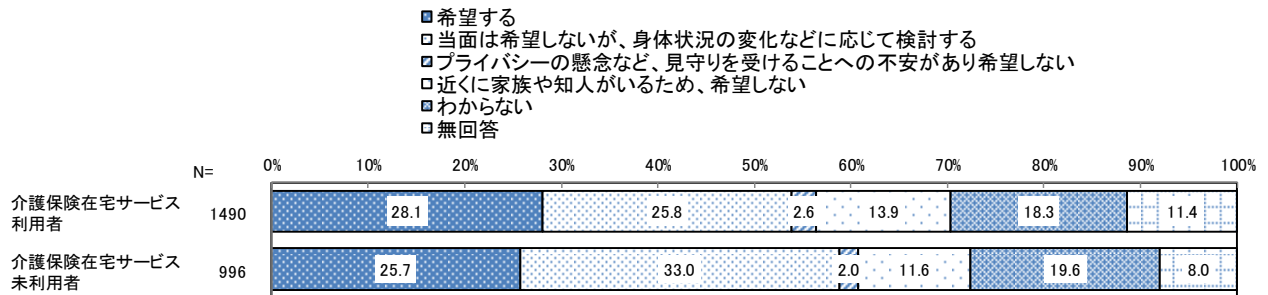
① 単身者となった場合の「見守り」への希望有無

<在宅サービス利用者調査>問 27

<在宅サービス未利用者調査>問 22

単身者となった場合、訪問やサービスによる「見守り」を希望しますか。(○は1つ)

【図表 4-23-1 単身者となった場合の「見守り」への希望有無】



単身者となった場合の「見守り」のへ希望は、介護保険在宅サービス利用者では「希望する」が28.1%と最も高く、次いで「当面は希望しないが、身体状況の変化などに応じて検討する」が25.8%、「わからない」が18.3%となっている。

未利用者では「当面は希望しないが、身体状況の変化などに応じて検討する」が33.0%と最も高く、次いで「希望する」が25.7%、「わからない」が19.6%となっている。

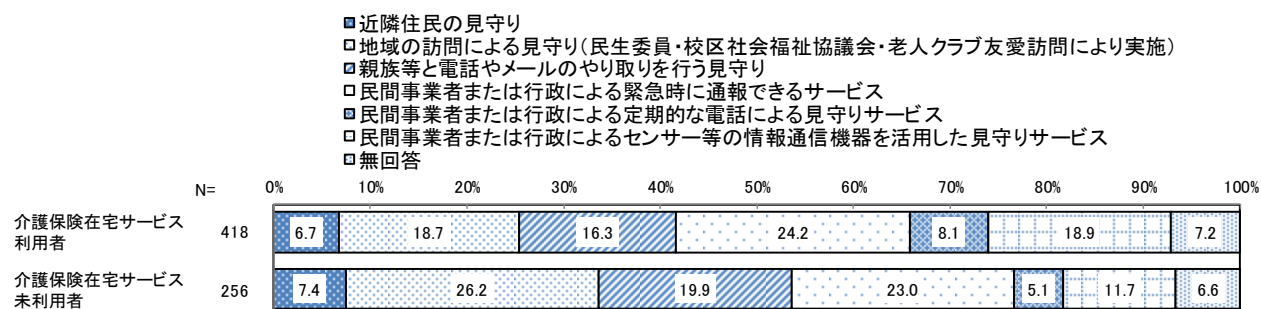
②単身者となった場合の「見守り」への希望の内容

<在宅サービス利用者調査>問 27 で「1」と答えた方にうかがいます。問 27－1

<在宅サービス未利用者調査>問 22 で「1」と答えた方にうかがいます。問 22－1

どのような「見守り」を希望しますか。(○は1つ)

【図表 4-23-2 単身者となった場合の「見守り」への希望の内容】



単身者となった場合に希望する「見守り」の内容は、介護保険在宅サービス利用者では「民間事業者または行政による緊急時に通報できるサービス」が 24.2%と最も高く、次いで「民間事業者または行政によるセンサー等の情報通信機器を活用した見守りサービス」が 18.9%、「地域の訪問による見守り（民生委員・校区社会福祉協議会・老人クラブ友愛訪問により実施）」が 18.7%となっている。

未利用者では「地域の訪問による見守り（民生委員・校区社会福祉協議会・老人クラブ友愛訪問により実施）」が 26.2%と最も高く、次いで「民間事業者または行政による緊急時に通報できるサービス」が 23.0%、「親族等と電話やメールのやり取りを行う見守り」が 19.9%となっている。

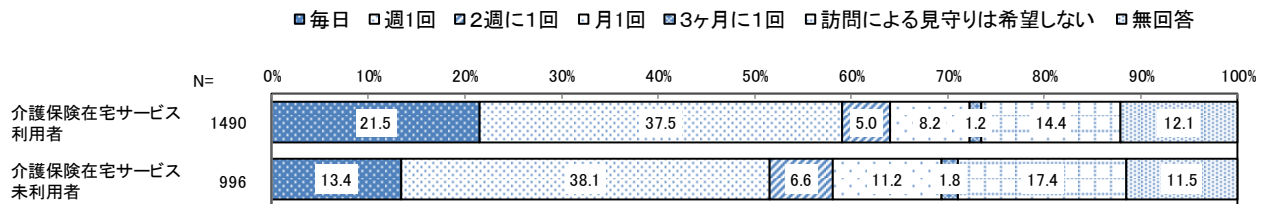
(5) 地域の訪問による「見守り」の希望回数

<在宅サービス利用者調査>問 28

<在宅サービス未利用者調査>問 23

単身者となった場合、地域の訪問による「見守り」を行うとしたら、どのくらいの回数を希望しますか。(○は1つ)

【図表 4-24-1 近隣住民の訪問による「見守り」の希望回数】



近隣住民の訪問による「見守り」の希望回数は、介護保険在宅サービス利用者では「週1回」が37.5%と最も高く、次いで「毎日」が21.5%、「訪問による見守りは希望しない」が14.4%となっている。

未利用者では「週1回」が38.1%と最も高く、次いで「訪問による見守りは希望しない」が17.4%、「毎日」が13.4%となっている。

5. 介護保険制度全般について

(1) 介護保険制度全体の満足度

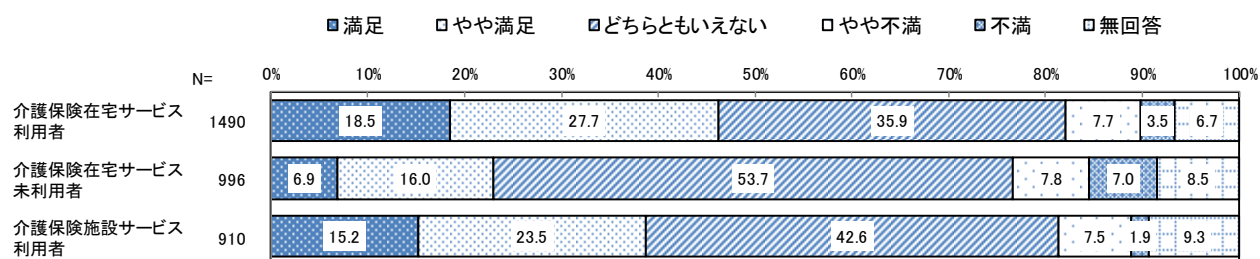
<在宅サービス利用者調査>問 29

<在宅サービス未利用者調査>問 30

<介護保険施設サービス利用者調査>問 21

あなたは、介護保険制度全般について満足していますか。(○は1つ)

【図表 4-25-1 介護保険制度全体の満足度】



介護保険制度全体の満足度は、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が介護保険在宅サービス利用者では 46.2%、未利用者が 22.9%、介護保険施設サービス利用者では 38.7%となっている。

「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は介護保険在宅サービス利用者では 11.2%、未利用者が 14.8%、介護保険施設サービス利用者では 9.4%となっている。

(2) 介護保険制度で不満に思うこと

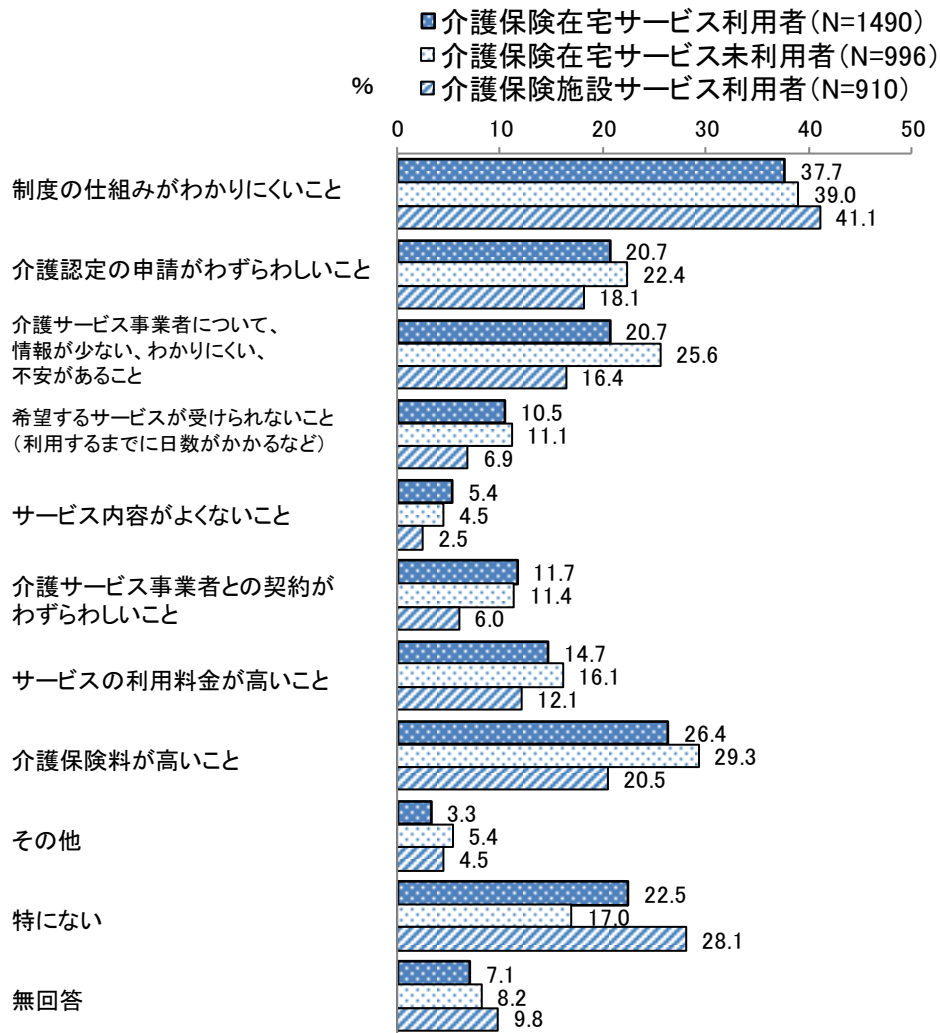
<在宅サービス利用者調査>問 30

<在宅サービス未利用者調査>問 31

<介護保険施設サービス利用者調査>問 22

介護保険制度で不満に思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

【図表 4-26-1 介護保険制度で不満に思うこと】



介護保険制度で不満に思うことは、介護保険在宅サービス利用者では「制度の仕組みがわかりにくいこと」が37.7%と最も高く、次いで「介護保険料が高いこと」が26.4%、「介護認定の申請がわずらわしいこと」「介護サービス事業者について、情報が少ない、わかりにくい、不安があること」がともに20.7%となっている。なお、「特にない」が22.5%となっている。

未利用者では「制度の仕組みがわかりにくいこと」が39.0%と最も高く、次いで「介護保険料が高いこと」が29.3%、「介護サービス事業者について、情報が少ない、わかりにくい」が25.6%となっている。

くい、不安があること」が 25.6%となっている。

介護保険施設サービス利用者では「制度の仕組みがわかりにくいこと」が 41.1%と最も高く、次いで「介護保険料が高いこと」が 20.5%、「介護認定の申請がわずらわしいこと」が 18.1%となっている。なお、「特にない」が 28.1%となっている。

(3) 介護保険制度でわかりにくいこと

<在宅サービス利用者調査>問 31

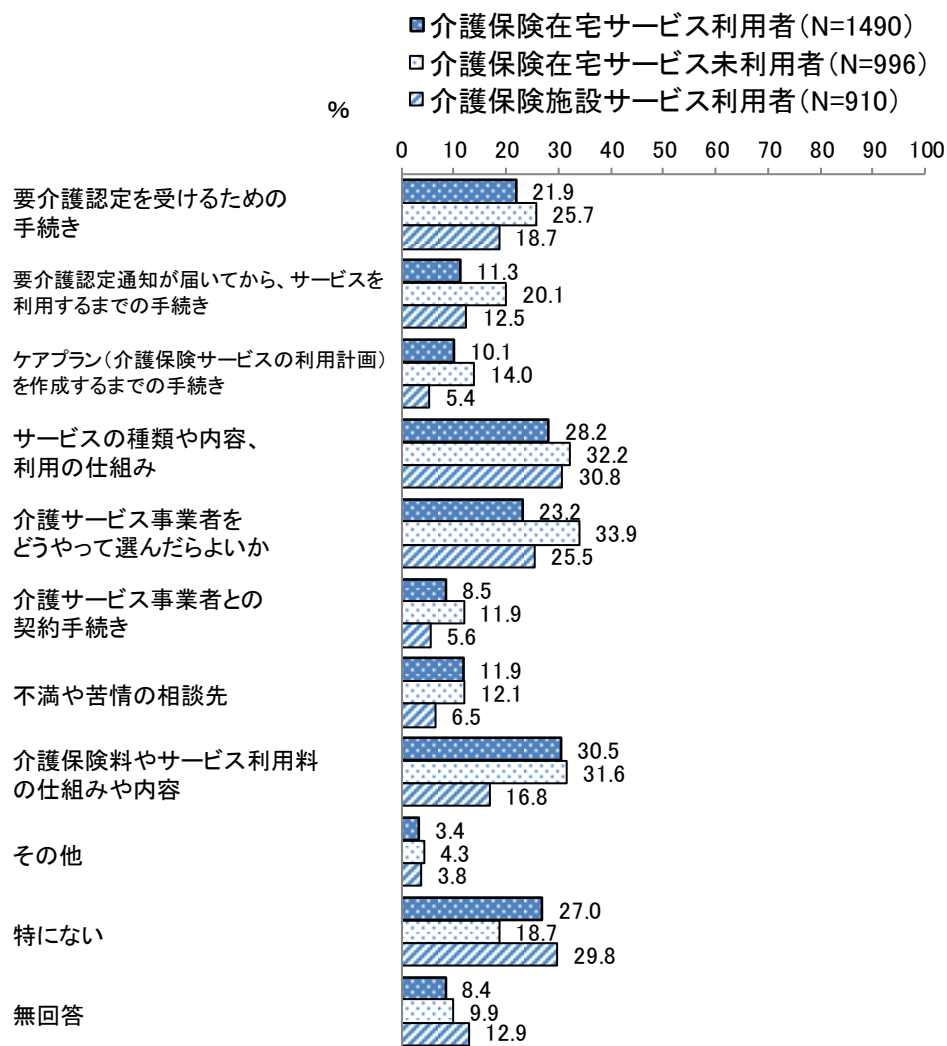
<在宅サービス未利用者調査>問 32

<介護保険施設サービス利用者調査>問 23

あなたにとって介護保険制度でわかりにくいところはどのようなことですか。

(〇はいくつでも)

【図表 4-27-1 介護保険制度でわかりにくいこと】



介護保険制度でわかりにくいことは、介護保険在宅サービス利用者では「介護保険料やサービス利用料の仕組みや内容」が30.5%、未利用者では「介護サービス事業者をどうやって選んだらよいか」が33.9%、介護保険施設サービス利用者では「サービスの種類や内容、利用の仕組み」が30.8%で、それぞれ最も高くなっている。

介護保険在宅サービス利用者、未利用者、介護保険施設サービス利用者いずれも上記項目に加えて「要介護認定を受けるための手続き」が上位にあげられている。

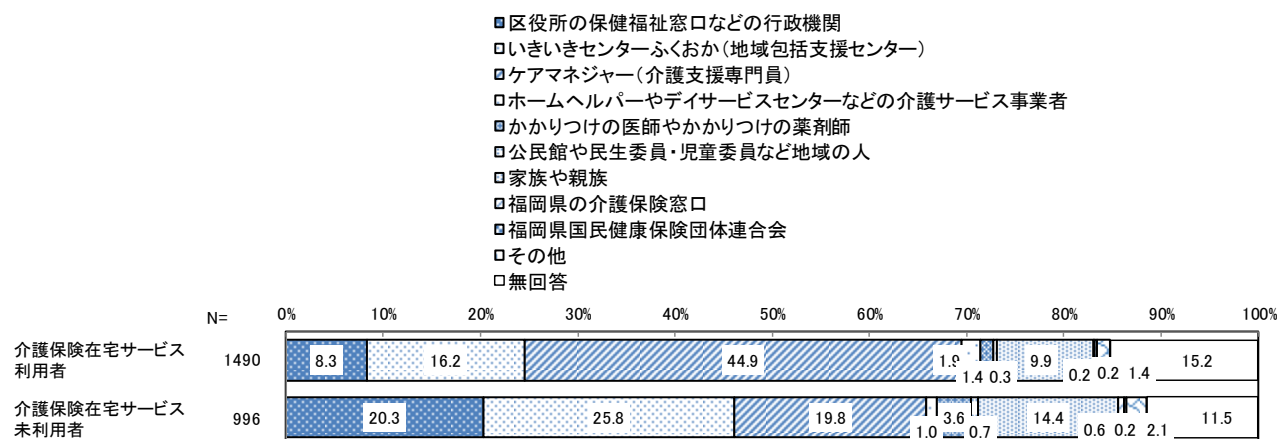
（４）介護や福祉サービスについての相談先

<在宅サービス利用者調査>問 33

<在宅サービス未利用者調査>問 33

介護のことや市の福祉サービスなどについてわからないことや不満があるとき、あなたはまず、誰に（どこに）相談しますか。（○は1つ）

【図表 4-28-1 介護や福祉サービスについての相談先】



介護や福祉サービスについての相談先は、介護保険在宅サービス利用者では「ケアマネジャー（介護支援専門員）」が 44.9%と最も高く、次いで「いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）」が 16.2%、「家族や親族」が 9.9%となっている。

未利用者では「いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）」が 25.8%と最も高く、次いで「区役所の保健福祉窓口などの行政機関」が 20.3%、「ケアマネジャー（介護支援専門員）」が 19.8%となっている。

6. 現在の介護サービスについて

(1) 高齢者サービス

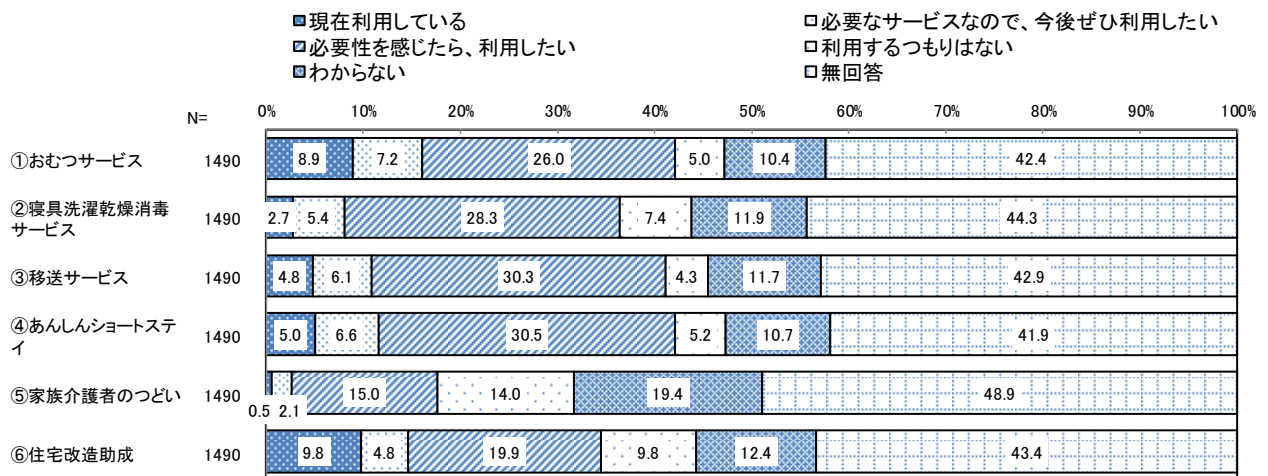
① サービスの利用状況・利用意向

<在宅サービス利用者調査>問 36

<在宅サービス未利用者調査>問 34

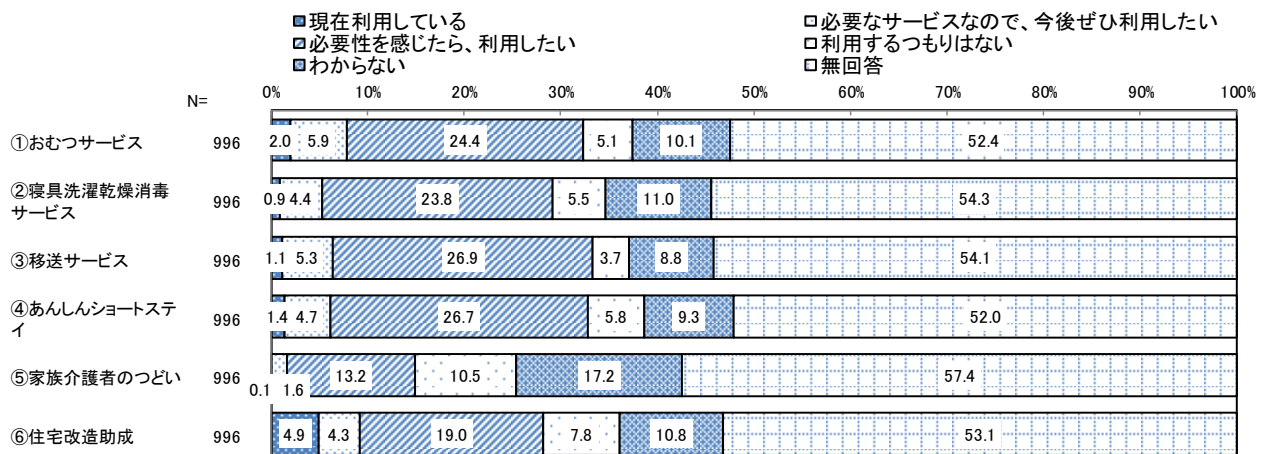
あなたは、次に挙げるサービスを利用したことがありますか。また、現在利用していない場合は、今後利用したいと思いますか。(項目ごとに○は1つ)

【図表 4-29-1 サービスの利用状況・利用意向<在宅サービス利用者調査>】



介護保険在宅サービス利用者が現在利用しているサービスは、「おむつサービス」と「住宅改造助成」がともに1割弱と、他と比べて高くなっている。

【図表 4-29-2 サービスの利用状況・利用意向<在宅サービス未利用者調査>】



介護保険在宅サービス未利用者が現在利用しているサービスは、「住宅改造助成」が4.9%と、他と比べて高くなっている。

②サービスの満足度

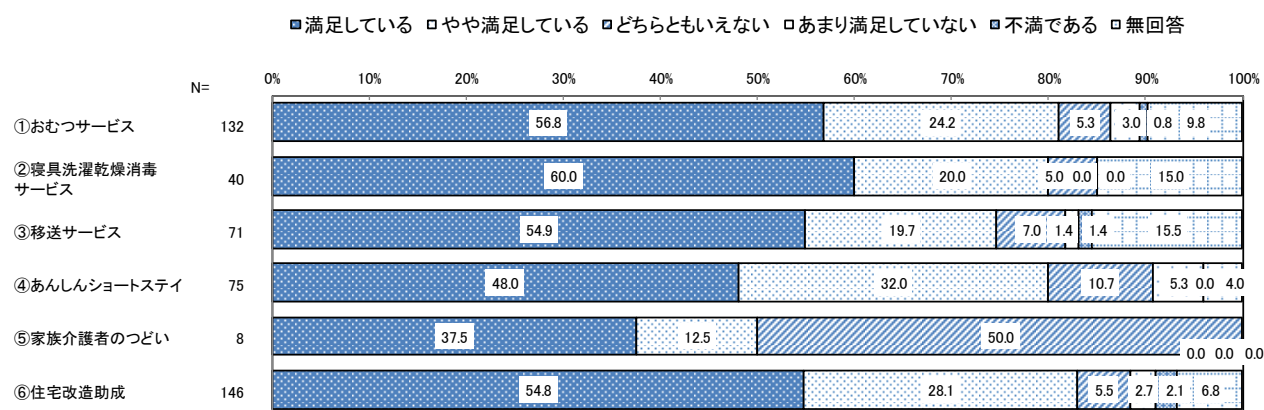
<在宅サービス利用者調査>問 36

<在宅サービス未利用者調査>問 34

さらに、サービスを現在利用している場合は、それに対する満足度はいかがですか。

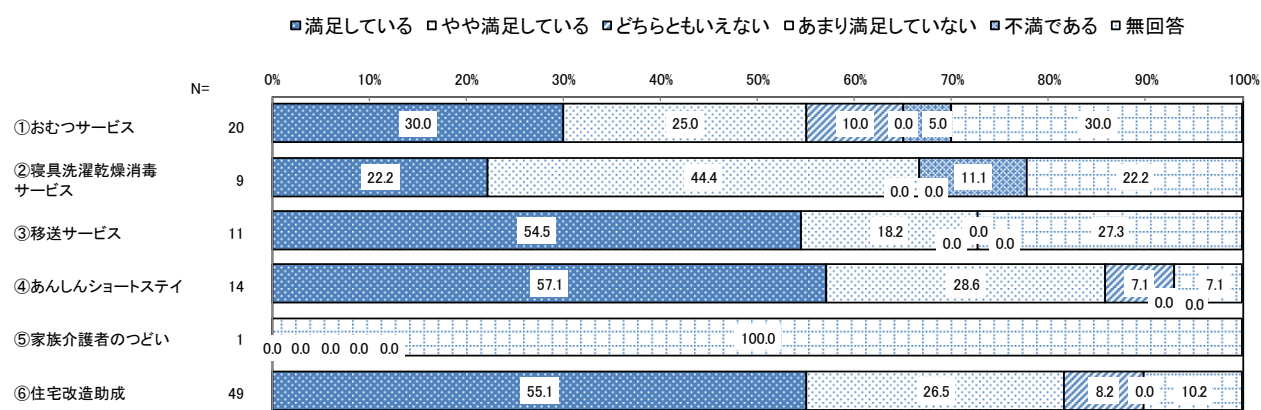
(項目ごとに○は1つ)

【図表 4-29-3 サービスの満足度<在宅サービス利用者調査>】



介護保険在宅サービス利用者のサービスの満足度は、「家族介護者のつどい」を除く項目で「満足している」と「やや満足している」を合わせた『満足している』がいずれも7割半ばから8割強となっている。

【図表 4-29-4 サービスの満足度<在宅サービス未利用者調査>】



介護保険在宅サービス未利用者のサービスの満足度は、「家族介護者のつどい」を除く項目で『満足している』が5割半ばから8割半ばとなっている。

7. 家族の回答

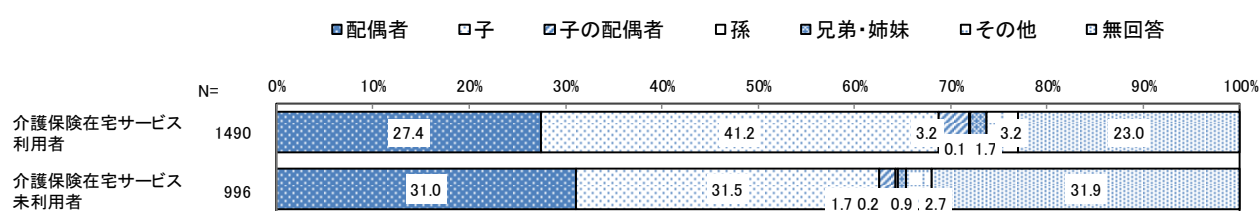
(1) 主な介護者

<在宅サービス利用者調査>問 37

<在宅サービス未利用者調査>問 36

主にあて名の方の介護にあたっている方（主な介護者）はどなたですか。あて名の方ご本人（介護が必要な方）からみた続柄をお答えください。（○は1つ）

【図表 4-30-1 主な介護者】



主な介護者は、介護保険在宅サービス利用者では「子」が41.2%と最も高く、次いで「配偶者」が27.4%、「子の配偶者」及び「その他」が3.2%となっている。

未利用者では、「子」が31.5%と最も高く、次いで「配偶者」が31.0%、「その他」が2.7%となっている。

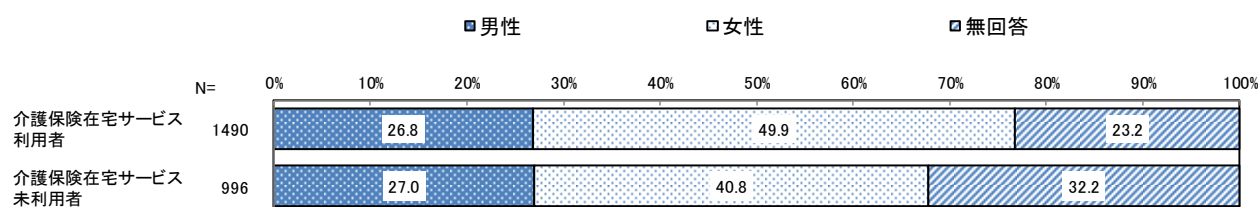
(2) 主な介護者の性別

<在宅サービス利用者調査>問 38

<在宅サービス未利用者調査>問 37

主な介護者の方の性別は。（○は1つ）

【図表 4-31-1 主な介護者の性別】



主な介護者の性別は、介護保険在宅サービス利用者では「男性」が26.8%、「女性」が49.9%で、未利用者では「男性」が27.0%、「女性」が40.8%となっている。

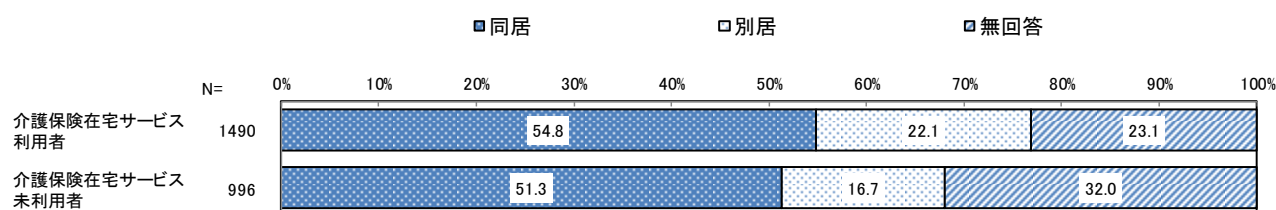
（３）主な介護者の同居状況

＜在宅サービス利用者調査＞問 39

＜在宅サービス未利用者調査＞問 38

主な介護者の方の状況は。（○は１つ）

【図表 4-32-1 主な介護者の同居状況】



主な介護者の同居状況は、介護保険在宅サービス利用者では「同居」が 54.8%、「別居」が 22.1%で、未利用者では「同居」が 51.3%、「別居」が 16.7%となっている。

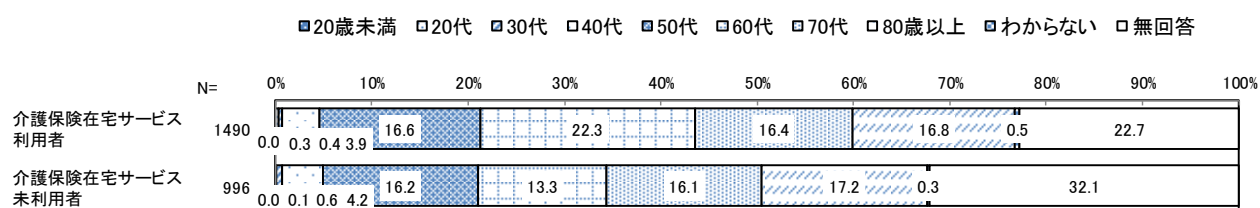
（４）主な介護者の年齢

＜在宅サービス利用者調査＞問 40

＜在宅サービス未利用者調査＞問 39

主な介護者の方の年齢は。（○は１つ）

【図表 4-33-1 主な介護者の年齢】



主な介護者の年齢は、『60代以上』が介護保険在宅サービス利用者では 55.5%、未利用者では 46.6%となっている。

(5) 介護離職の状況

＜在宅サービス利用者調査＞問 41

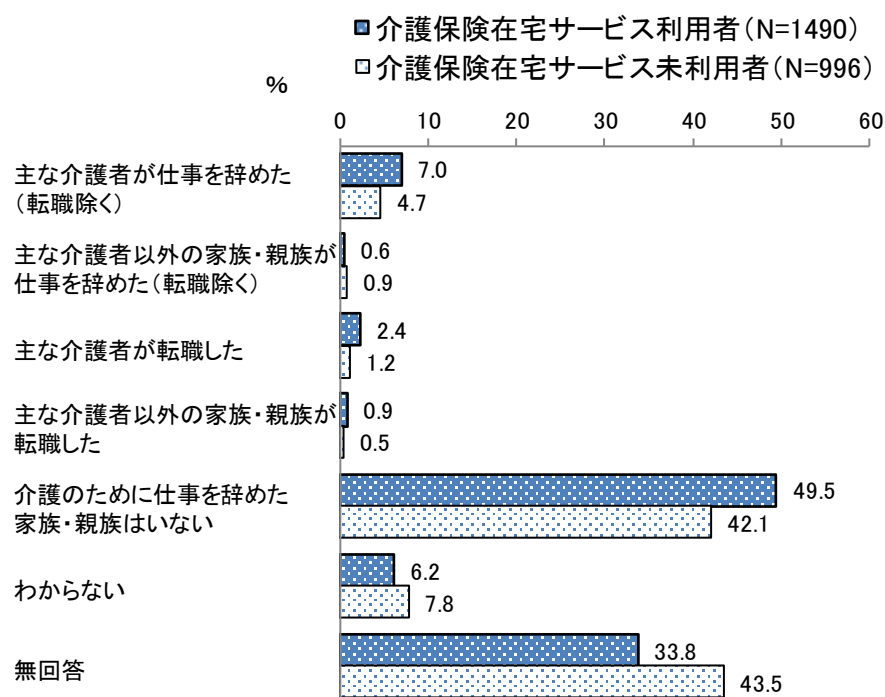
＜在宅サービス未利用者調査＞問 40

ご家族やご親族の中で、あて名の方ご本人（介護が必要な方）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めたり転職をした方はいますか。（○はいくつでも）

※現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。

※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

【図表 4-34-1 介護離職の状況】



介護離職の状況は、介護保険在宅サービス利用者、未利用者ともに「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が4割強から5割弱で最も高くなっている。それ以外の項目はいずれも1割を下回っている。

（６）主な介護者の勤務状況

①主な介護者の勤務形態

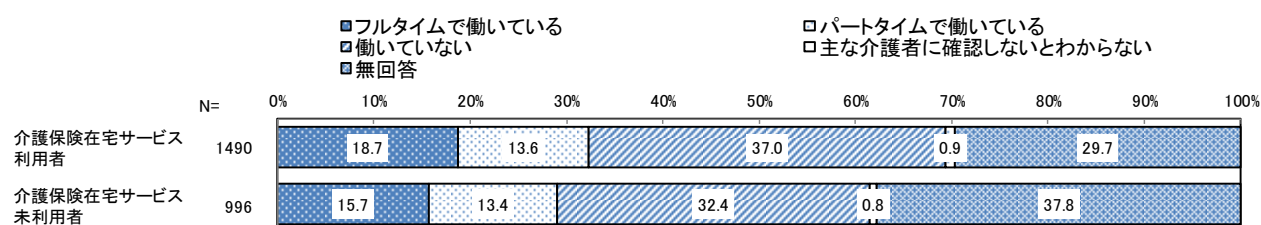
＜在宅サービス利用者調査＞問 42

＜在宅サービス未利用者調査＞問 41

主な介護者の方の現在の勤務形態は。（○は1つ）

※ここでいう「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」などの方を含みます。自営業・フリーランスなどの方の場合も、就労時間・日数などから「フルタイム」、「パートタイム」のいずれかを選択してください。

【図表 4-35-1 主な介護者の勤務形態】

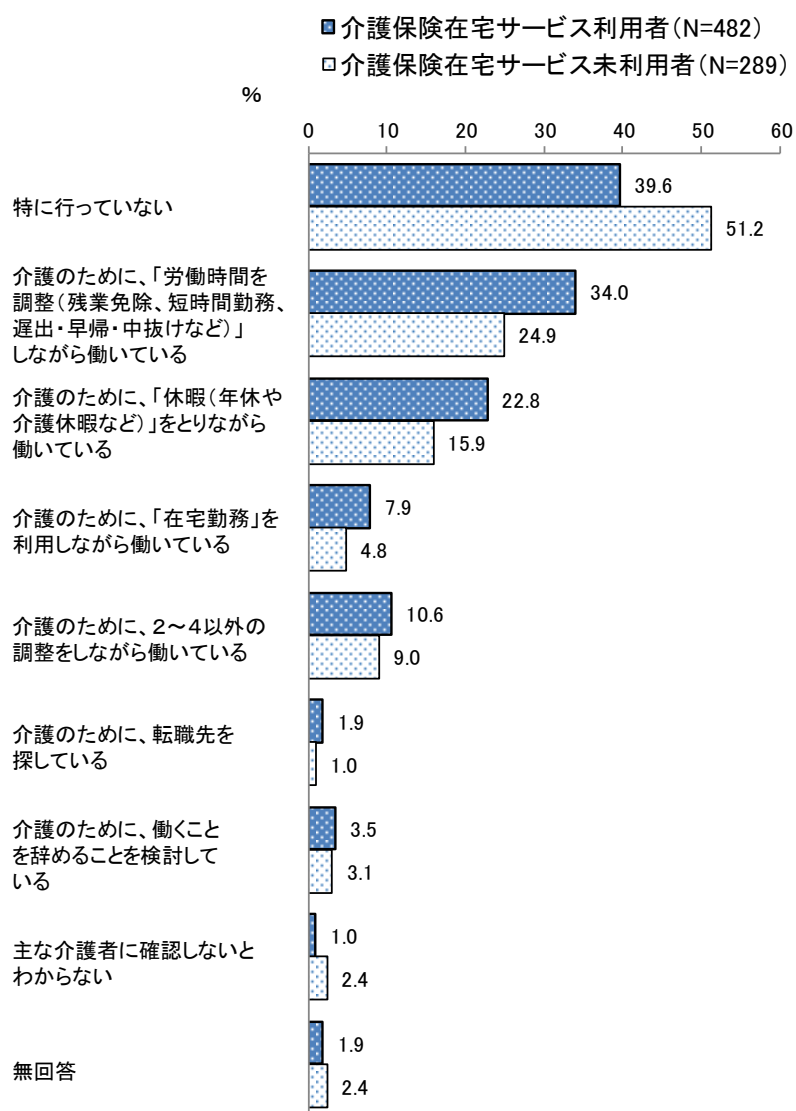


主な介護者の勤務形態は、「フルタイムで働いている」と「パートタイムで働いている」を合わせた『働いている』が、介護保険在宅サービス利用者では 32.3%、未利用者では 29.1%となっている。

②主な介護者の介護に伴う勤務調整の状況

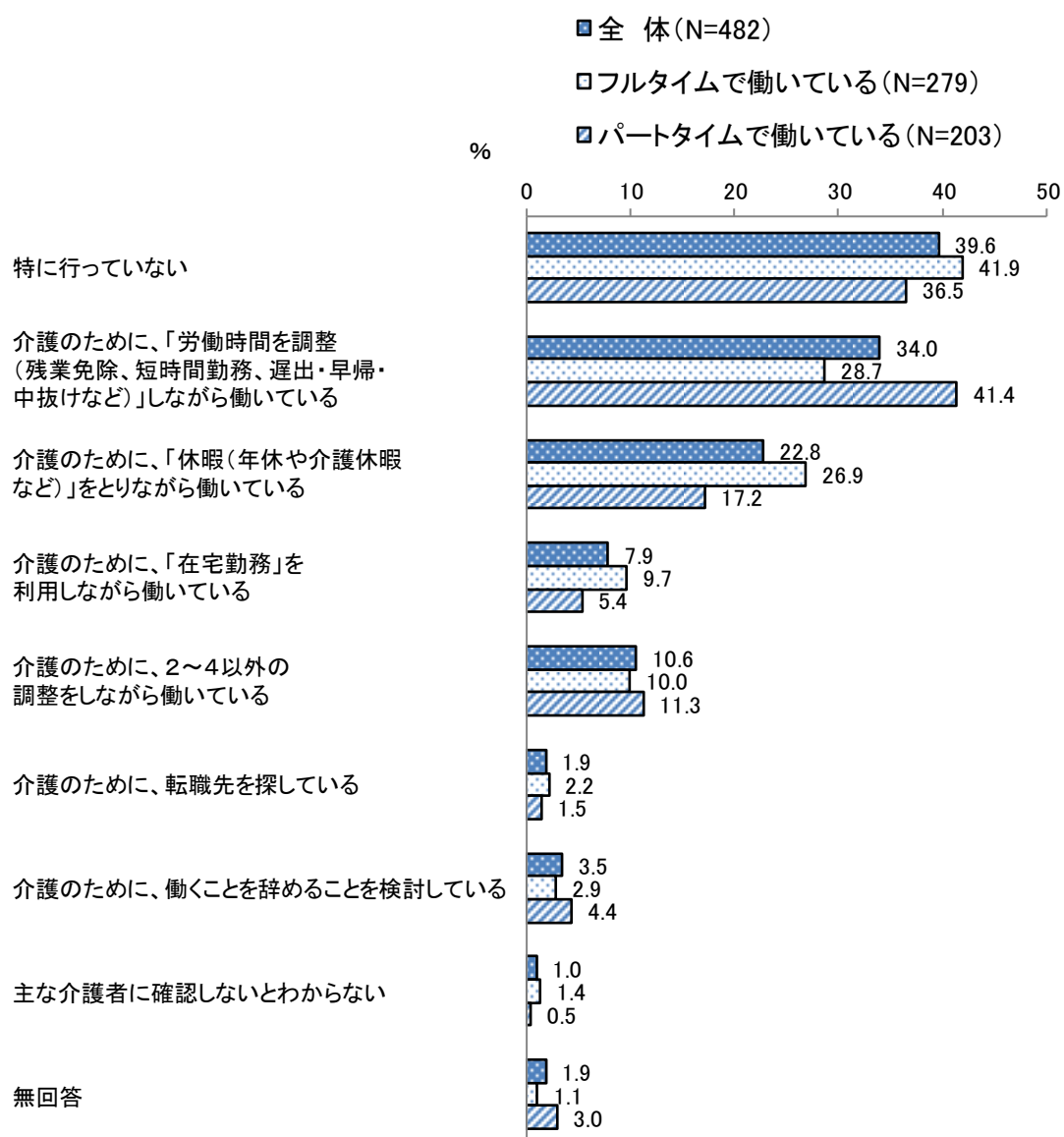
＜在宅サービス利用者調査＞問 42 で「1」か「2」と答えた方にうかがいます。問 42－1
 ＜在宅サービス未利用者調査＞問 41 で「1」か「2」と答えた方にうかがいます。問 41－1
 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整などを行っていますか。（〇はいくつでも）

【図表 4-35-2 主な介護者の介護に伴う勤務調整の状況】



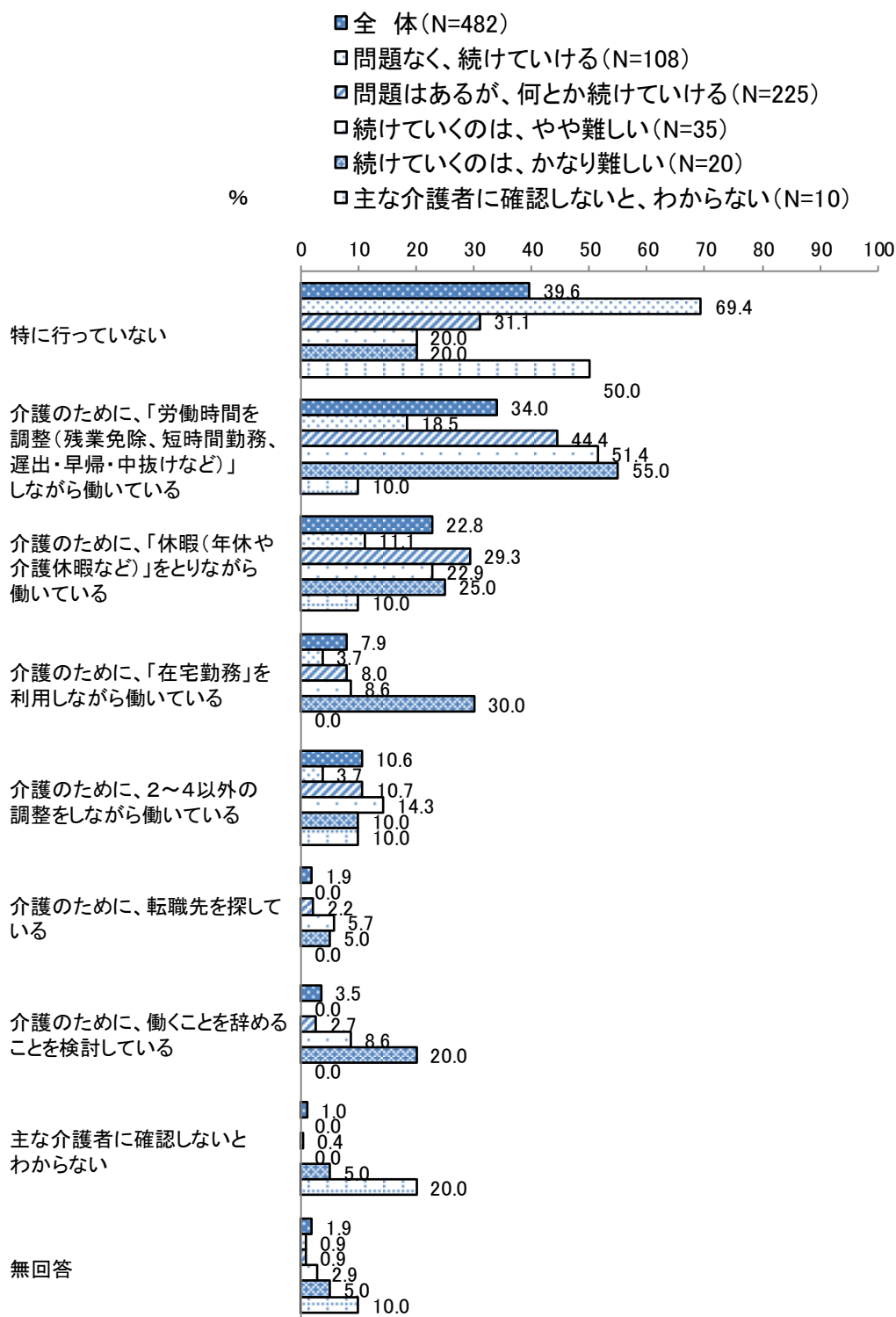
主な介護者の介護に伴う勤務調整の状況は、「特に行っていない」が最も高く、介護保険在宅サービス利用者で 39.6%、未利用者で 51.2%となっている。次いで「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜けなど)」しながら働いている」が、介護保険在宅サービス利用者で 34.0%、未利用者で 24.9%となっている。

【図表 4-35-3 主な介護者の介護に伴う勤務調整の状況
×主な介護者の勤務形態別＜在宅サービス利用者＞】



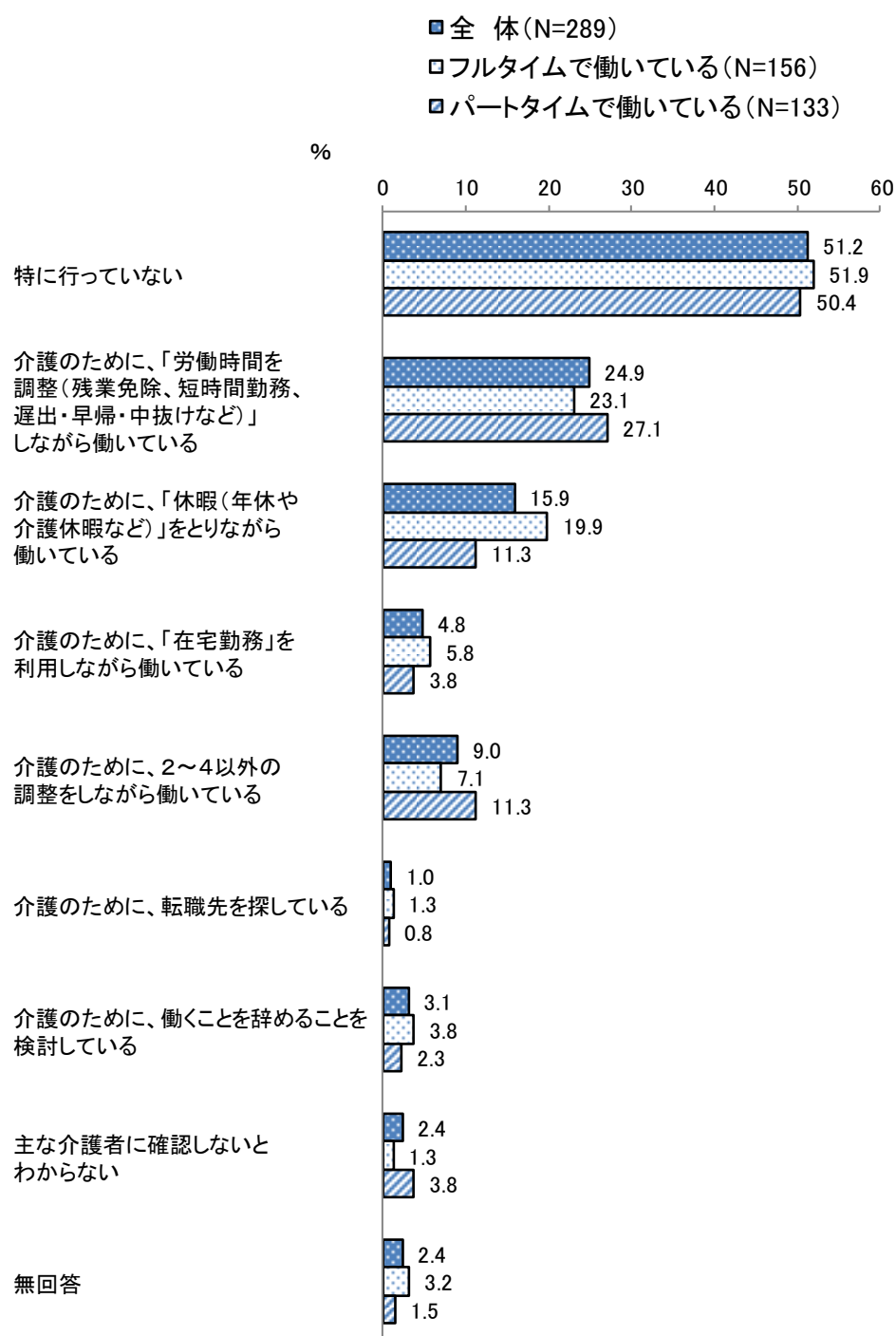
介護保険在宅サービス利用者の介護者の、介護に伴う勤務調整の状況を勤務形態別にみると、フルタイムで働いている人では「特に行っていない」（41.9％）が、パートタイムで働いている人では「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜けなど）」しながら働いている」（41.4％）が、それぞれ最も高くなっている。また、フルタイムで働いている人では「介護のために、「休暇（年休や介護休暇など）」をとりながら働いている」（26.9％）がパートタイムで働いている人より高くなっている。

【図表 4-35-4 主な介護者の介護に伴う勤務調整の状況
×主な介護者の仕事と介護の両立継続可能性別＜在宅サービス利用者＞】



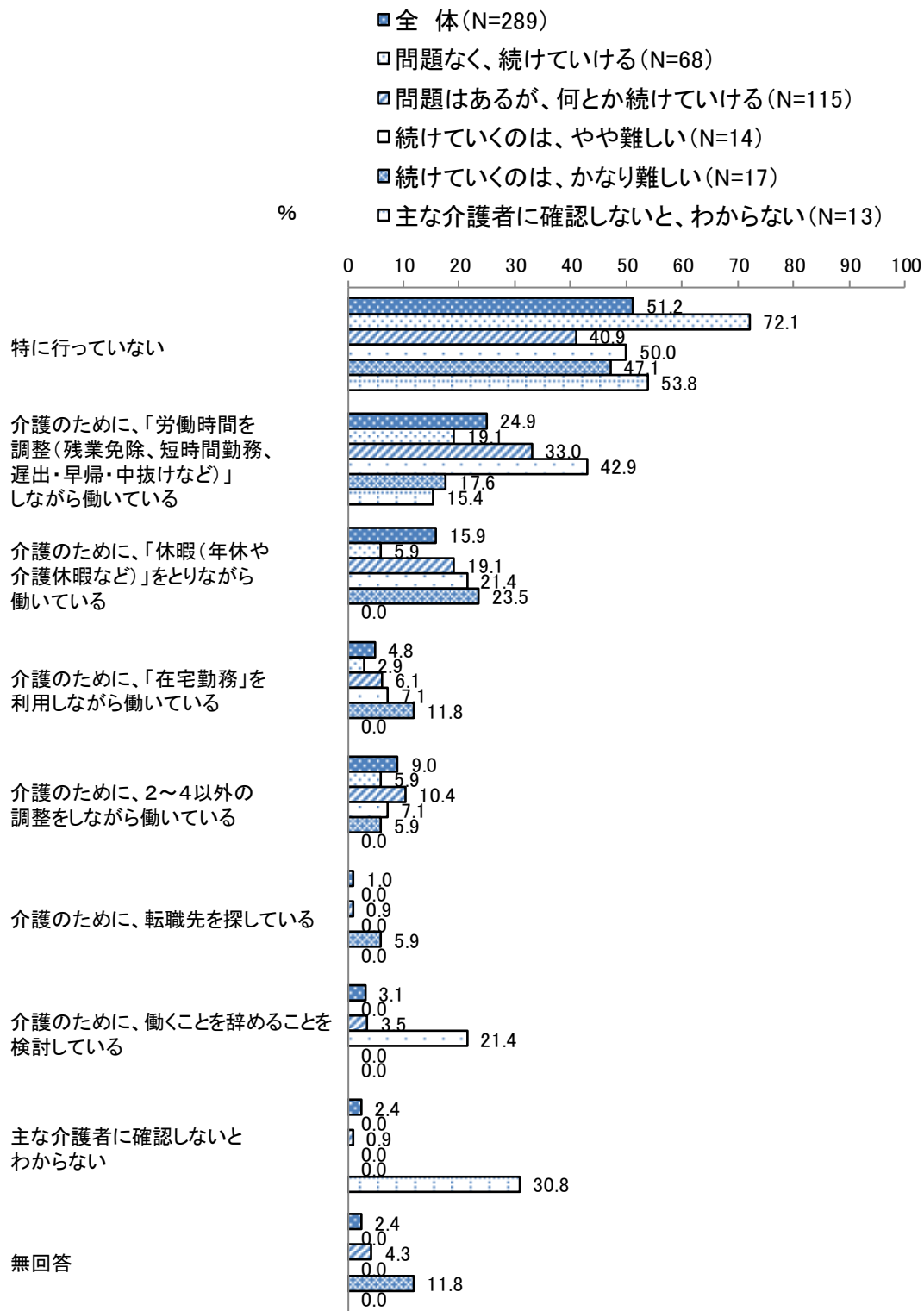
介護保険在宅サービス利用者の介護者の、介護に伴う勤務調整の状況を仕事と介護の両立継続可能性別にみると、問題なく、続けていける人は「特に行っていない」（69.4％）が最も高く、問題はあるが、何とか続けていける人、続けていくのは、やや難しい人、続けていくのは、かなり難しい人では、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜けなど）」しながら働いている」が4割半ばから5割半ばで最も高くなっている。

【図表 4-35-5 主な介護者の介護に伴う勤務調整の状況
×主な介護者の勤務形態別＜在宅サービス未利用者＞】



介護保険在宅サービス未利用者の介護者の、介護に伴う勤務調整の状況を勤務形態別にみると、フルタイムで働いている人、パートタイムで働いている人ともに「特に行っていない」が5割を超え、最も高くなっている。

【図表 4-35-6 主な介護者の介護に伴う勤務調整の状況
×主な介護者の仕事と介護の両立継続可能性別＜在宅サービス未利用者＞】



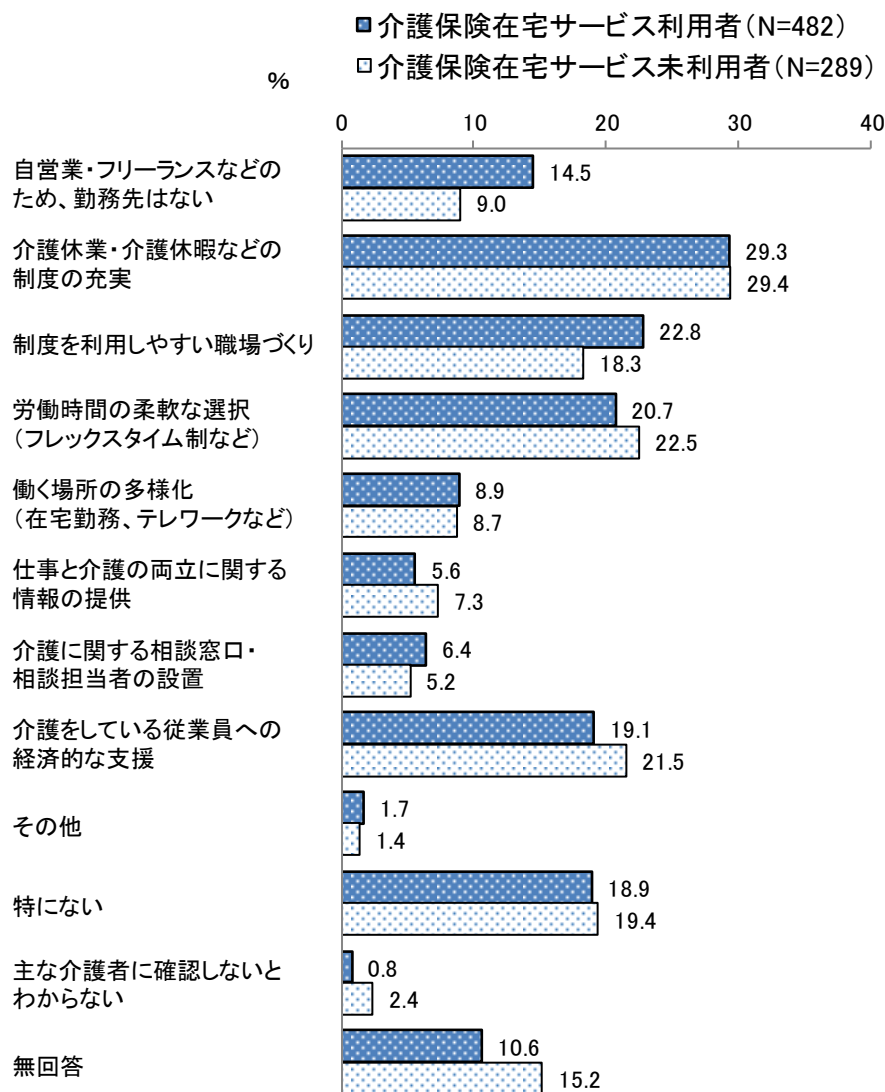
介護保険在宅サービス未利用者の介護者の、介護に伴う勤務調整の状況を仕事と介護の両立継続可能性別にみると、すべての属性で「特に行っていない」が最も高く、問題なく、続けていける人では72.1%と特に高くなっている。

両立を続けていくのは、やや難しい人では「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜けなど）」しながら働いている」（42.9%）が他に比べ高くなっている。

③仕事と介護の両立に効果がある勤務先の支援の内容

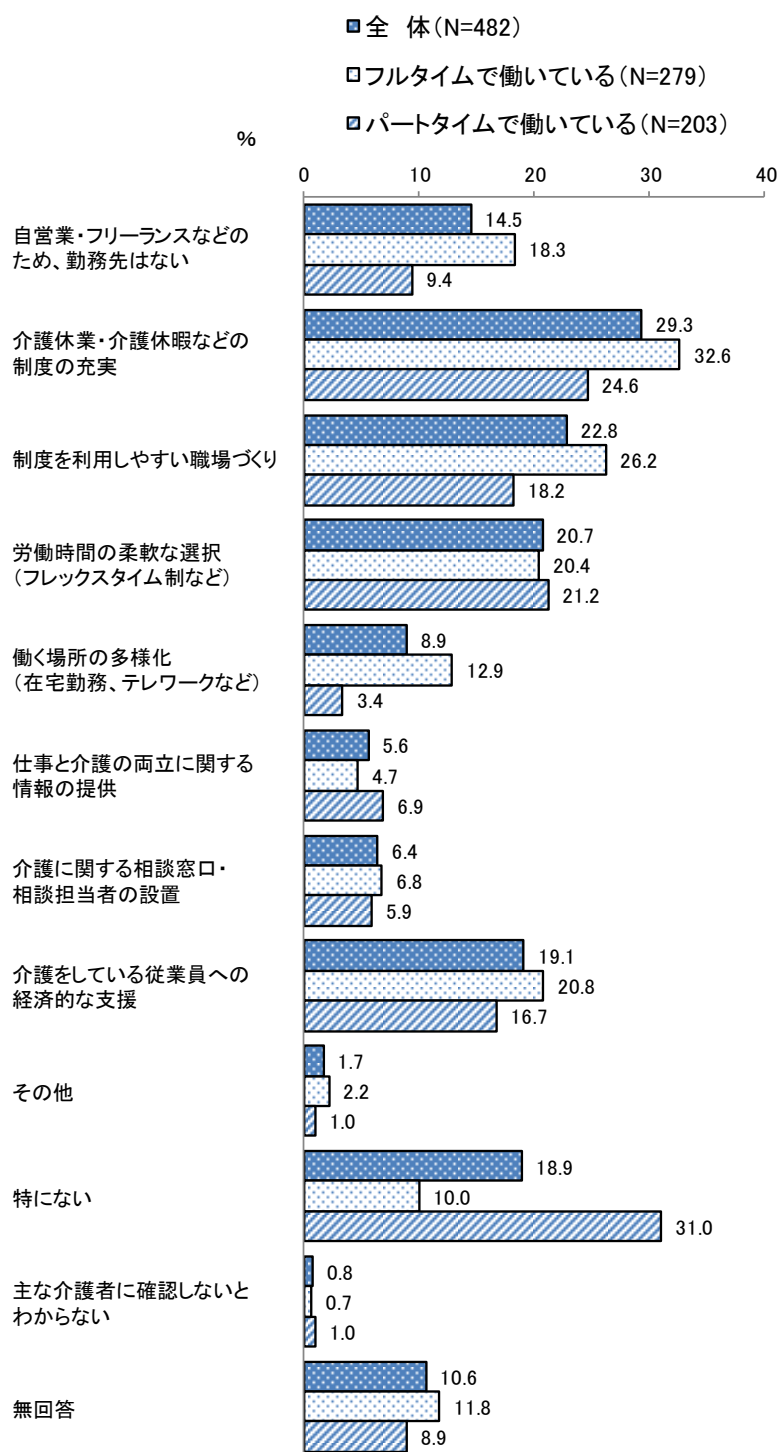
＜在宅サービス利用者調査＞問 42 で「1」か「2」と答えた方にうかがいます。問 42－2
 ＜在宅サービス未利用者調査＞問 41 で「1」か「2」と答えた方にうかがいます。問 41－2
 主な介護者の方は、勤務先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果がある
 と思いますか。（○は3つまで）

【図表 4-35-7 仕事と介護の両立に効果がある勤務先の支援の内容】



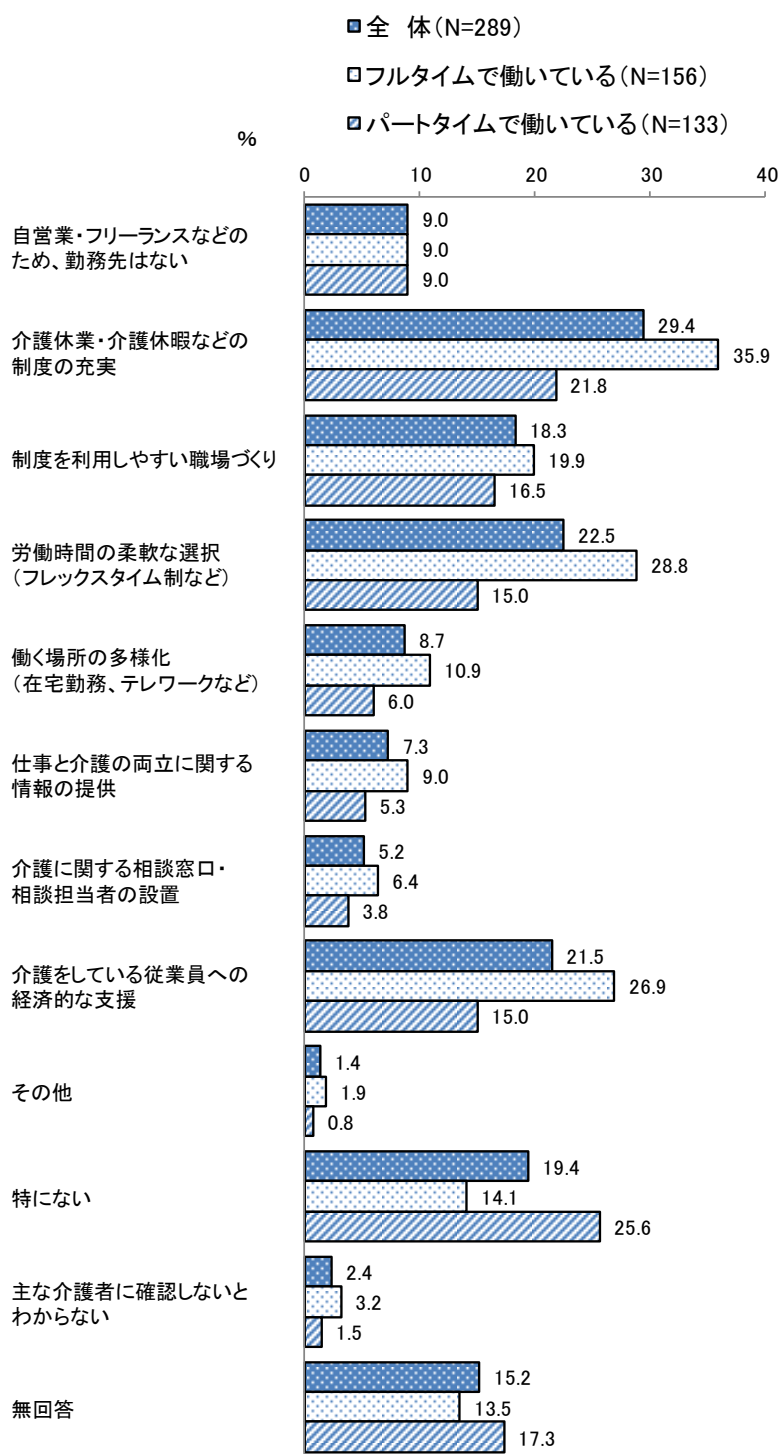
介護者が仕事と介護の両立に効果があると思う勤務先の支援の内容は、介護保険在宅サービス利用者、未利用者ともに、「介護休業・介護休暇などの制度の充実」が3割弱で最も高く、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が2割強で上位となっている。また、サービス利用者では「制度を利用しやすい職場づくり」、未利用者では「介護をしている従業員への経済的な支援」がともに2割強で上位となっている。

【図表 4-35-8 仕事と介護の両立に効果がある勤務先の支援の内容
×主な介護者の勤務形態別＜在宅サービス利用者＞】



介護保険在宅サービス利用者の介護者が、仕事と介護の両立に効果があると思う勤務先の支援の内容を勤務形態別にみると、フルタイムで働いている人では「介護休業・介護休暇などの制度の充実」「制度を利用しやすい職場づくり」「働く場所の多様化（在宅勤務、テレワークなど）」などが、パートタイムで働いている人より高くなっている。

【図表 4-35-9 仕事と介護の両立に効果がある勤務先の支援の内容
×主な介護者の勤務形態別＜在宅サービス未利用者＞】

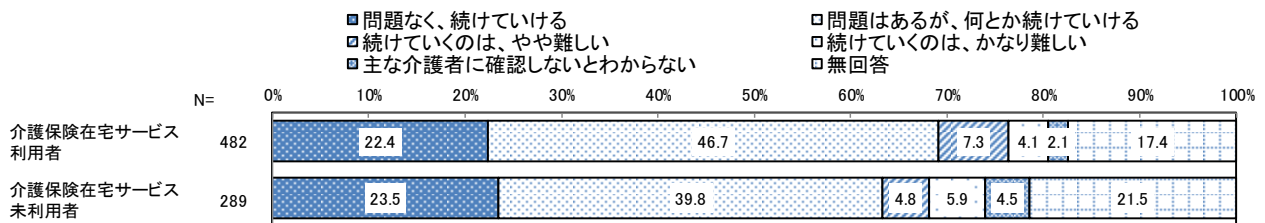


介護保険在宅サービス未利用者の介護者が、仕事と介護の両立に効果があると思う勤務先の支援の内容を勤務形態別にみると、フルタイムで働いている人では「介護休業・介護休暇などの制度の充実」「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」「介護をしている従業員への経済的な支援」などがパートタイムで働いている人より高くなっている。

④主な介護者の仕事と介護の両立継続可能性

＜在宅サービス利用者調査＞問 42 で「1」か「2」と答えた方にうかがいます。問 42－3
 ＜在宅サービス未利用者調査＞問 41 で「1」か「2」と答えた方にうかがいます。問 41－3
 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（○は1つ）

【図表 4-35-10 主な介護者の仕事と介護の両立継続可能性】



主な介護者の仕事と介護の両立継続可能性は、介護保険在宅サービス利用者では「問題はあるが、何とか続けていける」が 46.7%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」が 22.4%、「続けていくのは、やや難しい」が 7.3%となっている。

未利用者では「問題はあるが、何とか続けていける」が 39.8%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」が 23.5%、「続けていくのは、かなり難しい」が 5.9%となっている。

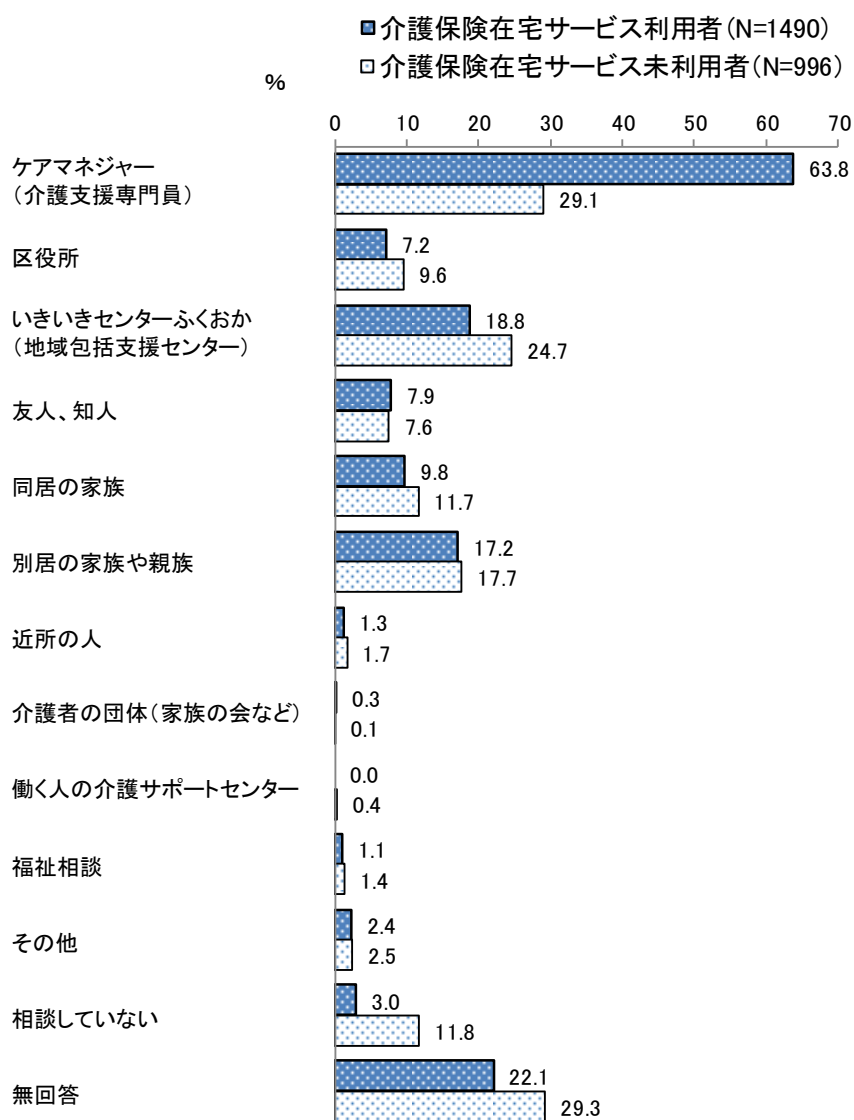
(7) 介護についての相談先

＜在宅サービス利用者調査＞問 43

＜在宅サービス未利用者調査＞問 42

介護に関することについて、誰（どこ）に相談していますか。（〇はいくつでも）

【図表 4-36-1 介護についての相談先】



介護についての相談先は、介護保険在宅サービス利用者では「ケアマネジャー（介護支援専門員）」が 63.8%と最も高く、次いで「いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）」が 18.8%、「別居の家族や親族」が 17.2%となっている。

未利用者では「ケアマネジャー（介護支援専門員）」が 29.1%と最も高く、次いで「いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）」が 24.7%、「別居の家族や親族」が 17.7%となっている。

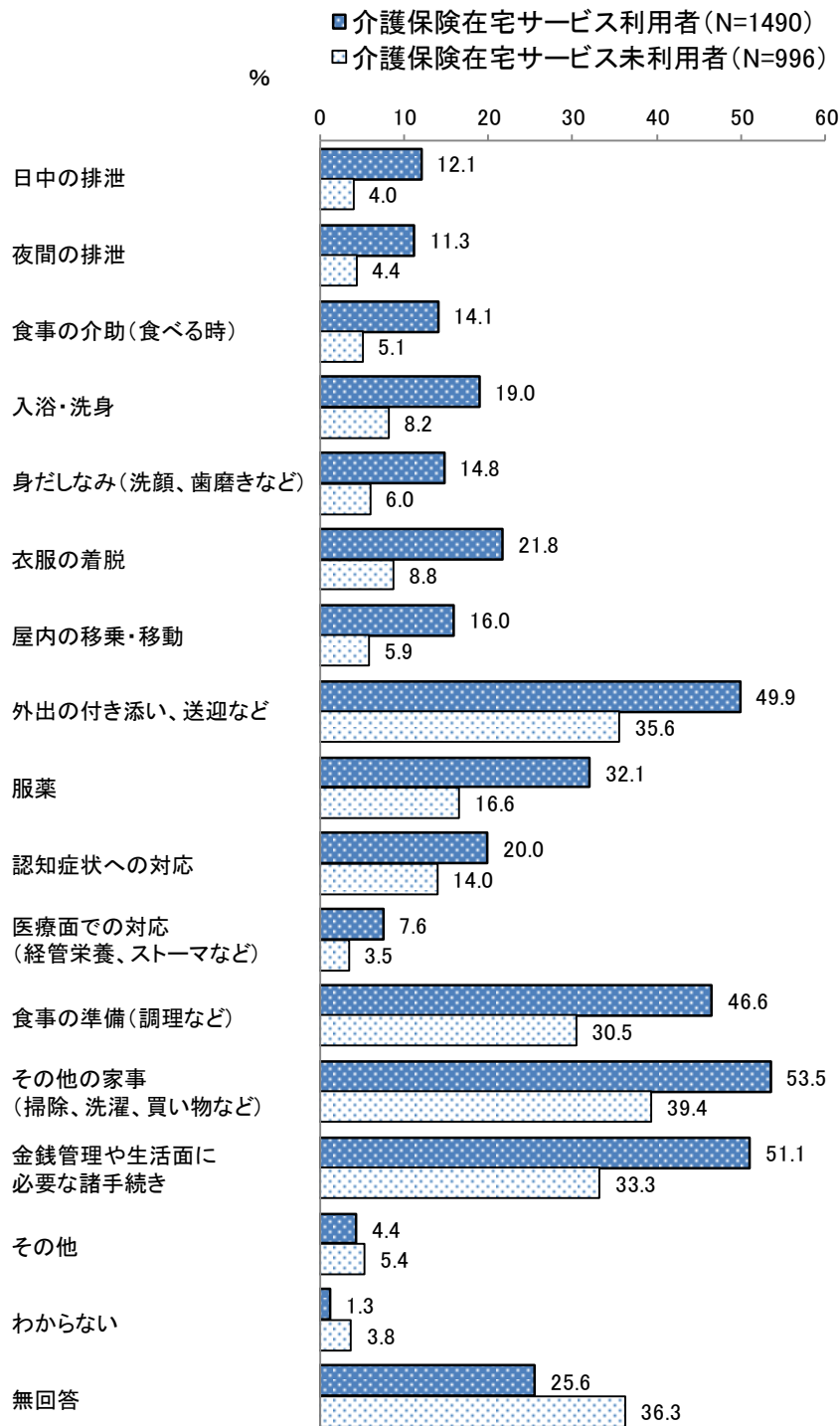
(8) 主な介護者が行っている介護の内容

<在宅サービス利用者調査>問 44

<在宅サービス未利用者調査>問 43

現在、主な介護者の方が行っている介護などは何ですか。(〇はいくつでも)

【図表 4-37-1 主な介護者が行っている介護の内容】



主な介護者が行っている介護の内容は、介護保険在宅サービス利用者では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物など）」が 53.5%と最も高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 51.1%、「外出の付き添い、送迎など」が 49.9%となっている。

未利用者では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物など）」が 39.4%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎など」が 35.6%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 33.3%となっている。

【図表 4-37-2 主な介護者が行っている介護の内容
×要介護度別＜在宅サービス利用者＞】

(%)

	回答数	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔、歯磨きなど）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎など
全 体	1490	12.1	11.3	14.1	19.0	14.8	21.8	16.0	49.9
要介護度別	要支援1	269	1.1	1.1	3.0	4.8	1.5	4.8	26.0
	要支援2	274	2.6	2.9	6.2	10.6	3.3	9.9	44.9
	要介護1	335	5.7	5.4	11.3	17.3	12.5	16.7	60.9
	要介護2	248	12.5	10.9	14.5	33.1	19.0	30.6	70.2
	要介護3	147	29.9	29.9	27.9	34.0	29.9	46.9	55.8
	要介護4	95	50.5	42.1	44.2	32.6	47.4	53.7	61.1
	要介護5	54	48.1	46.3	40.7	16.7	46.3	48.1	29.6
	わからない	26	3.8	3.8	7.7	7.7	0.0	7.7	19.2

	回答数	服薬	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマなど）	食事の準備（調理など）	その他（洗濯、買い物、掃除など）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	無回答
全 体	1490	32.1	20.0	7.6	46.6	53.5	51.1	4.4	1.3	25.6
要介護度別	要支援1	269	8.6	5.2	2.6	24.2	34.9	21.9	5.2	45.7
	要支援2	274	12.8	4.0	5.8	37.2	44.2	31.0	2.9	36.9
	要介護1	335	44.5	34.6	6.9	57.0	63.9	65.4	3.6	15.2
	要介護2	248	42.7	24.6	8.5	61.7	66.9	67.3	4.4	14.5
	要介護3	147	53.7	30.6	9.5	62.6	63.9	73.5	3.4	15.0
	要介護4	95	52.6	29.5	17.9	55.8	66.3	71.6	7.4	8.4
	要介護5	54	48.1	22.2	22.2	40.7	48.1	70.4	9.3	13.0
	わからない	26	19.2	11.5	3.8	15.4	15.4	11.5	3.8	57.7

介護保険在宅サービス利用者の介護者が行っている介護の内容を要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど多くの項目で割合が高くなっている。要介護 1～5 では「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 6 割を超え、高くなっている。

【図表 4-37-3 主な介護者が行っている介護の内容
×要介護度別＜在宅サービス未利用者＞】

		(%)								
		回答数	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔、歯磨きなど）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎など
全 体		996	4.0	4.4	5.1	8.2	6.0	8.8	5.9	35.6
要介護度別	要支援1	388	1.0	1.8	1.5	2.6	2.3	3.4	1.0	29.4
	要支援2	162	1.2	1.9	4.9	9.9	3.1	9.3	8.6	40.1
	要介護1	136	5.9	6.6	8.1	16.9	11.0	13.2	5.9	59.6
	要介護2	66	12.1	9.1	10.6	22.7	15.2	24.2	19.7	53.0
	要介護3	41	19.5	19.5	17.1	17.1	19.5	26.8	17.1	43.9
	要介護4	35	5.7	8.6	8.6	5.7	11.4	14.3	11.4	28.6
	要介護5	42	16.7	11.9	11.9	0.0	11.9	16.7	11.9	9.5
	わからない	80	0.0	0.0	1.3	3.8	2.5	0.0	0.0	18.8

		回答数	服薬	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマなど）	食事の準備（調理など）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物など）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	無回答
全 体		996	16.6	14.0	3.5	30.5	39.4	33.3	5.4	3.8	36.3
要介護度別	要支援1	388	8.5	5.4	1.8	21.1	31.4	21.9	4.6	3.9	45.9
	要支援2	162	11.1	6.2	2.5	29.6	42.0	26.5	3.1	3.1	40.7
	要介護1	136	37.5	44.1	7.4	55.1	61.8	67.6	4.4	0.7	11.8
	要介護2	66	34.8	25.8	4.5	57.6	60.6	57.6	4.5	4.5	15.2
	要介護3	41	29.3	24.4	9.8	46.3	58.5	46.3	4.9	4.9	19.5
	要介護4	35	20.0	22.9	0.0	28.6	31.4	40.0	17.1	2.9	20.0
	要介護5	42	16.7	11.9	7.1	19.0	28.6	47.6	11.9	0.0	38.1
	わからない	80	10.0	5.0	1.3	18.8	22.5	16.3	7.5	10.0	46.3

未利用者の介護者が行っている介護の内容を要介護度別にみると、要介護1～3では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物など）」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が上位2位となっており、要介護2～3では「食事の準備（調理など）」も同率で2位となっている。要介護1では「外出の付き添い、送迎など」（59.6%）、「認知症状への対応」（44.1%）が比較的高くなっている。

(9) 現在の生活を継続するために主な介護者が不安に感じる介護の内容

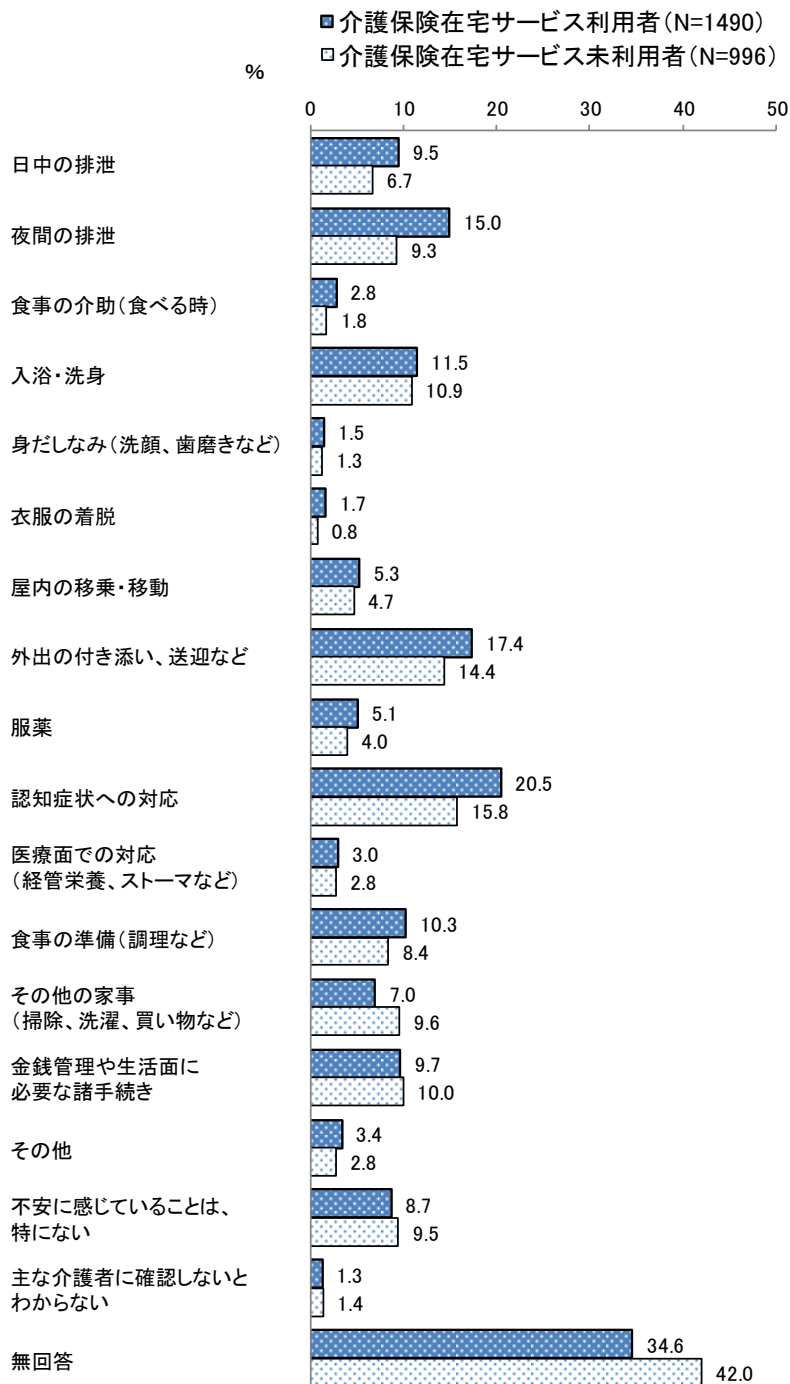
<在宅サービス利用者調査>問 45

<在宅サービス未利用者調査>問 44

現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護の内容は何ですか。(○は3つまで)

※現状で行っているか否かは問いません。

【図表 4-38-1 現在の生活を継続するために主な介護者が不安に感じる介護の内容】



現在の生活を継続するために主な介護者が不安に感じる介護の内容は、介護保険在宅サービス利用者では「認知症状への対応」が 20.5%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎など」が 17.4%、「夜間の排泄」が 15.0%となっている。

未利用者では「認知症状への対応」が 15.8%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎など」が 14.4%、「入浴・洗身」が 10.9%となっている。

【図表 4-38-2 現在の生活を継続するために主な介護者が不安に感じる介護の内容
×要介護度別<在宅サービス利用者>】

		回答数	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔、歯磨きなど）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎など	服薬
全 体		1490	9.5	15.0	2.8	11.5	1.5	1.7	5.3	17.4	5.1
要介護度別	要支援1	269	4.8	7.4	0.7	11.5	1.5	1.1	3.7	11.9	4.1
	要支援2	274	6.9	12.4	2.6	10.2	1.1	1.5	4.4	16.4	2.2
	要介護1	335	10.7	17.9	2.4	12.5	0.9	0.9	5.4	20.9	7.8
	要介護2	248	12.9	21.0	4.0	14.5	2.4	4.0	6.5	22.6	7.7
	要介護3	147	14.3	23.1	5.4	11.6	2.7	2.0	6.8	16.3	4.1
	要介護4	95	12.6	11.6	5.3	11.6	0.0	0.0	8.4	21.1	4.2
	要介護5	54	9.3	14.8	3.7	1.9	1.9	1.9	7.4	7.4	1.9
	わからない	26	0.0	7.7	0.0	15.4	0.0	3.8	0.0	11.5	0.0

		回答数	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマなど）	食事の準備（調理など）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物など）	金銭管理や生活に必要な諸手続き	その他	不安に感じていること	主な介護者に確認しないといけないこと	無回答
全 体		1490	20.5	3.0	10.3	7.0	9.7	3.4	8.7	1.3	34.6
要介護度別	要支援1	269	9.7	1.1	6.3	8.2	5.9	2.6	10.0	0.4	52.0
	要支援2	274	9.9	1.5	13.1	10.2	7.3	2.2	9.9	2.9	41.2
	要介護1	335	35.8	3.3	12.5	6.6	11.3	2.7	7.2	0.6	25.4
	要介護2	248	23.4	3.2	13.3	7.3	11.7	2.4	5.2	1.2	25.8
	要介護3	147	23.8	5.4	5.4	2.7	10.2	7.5	8.2	1.4	25.9
	要介護4	95	24.2	4.2	9.5	6.3	15.8	10.5	7.4	1.1	21.1
	要介護5	54	16.7	11.1	11.1	5.6	13.0	1.9	24.1	1.9	27.8
	わからない	26	7.7	0.0	3.8	0.0	3.8	0.0	3.8	3.8	69.2

介護保険在宅サービス利用者の介護者が、現在の生活を継続するために不安に感じる介護の内容を要介護度別にみると、要支援 1～2 では「外出の付き添い、送迎など」が最も高い。要介護 1～4 では「認知症状への対応」が最も高く、要介護 1 では 35.8%となっている。

【図表 4-38-3 現在の生活を継続するために主な介護者が不安に感じる介護の内容
×要介護度別＜在宅サービス未利用者＞】

		(%)									
		回答数	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔、歯磨きなど）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎など	服薬
全 体		996	6.7	9.3	1.8	10.9	1.3	0.8	4.7	14.4	4.0
要介護度別	要支援1	388	5.9	7.0	1.8	9.0	1.5	0.0	3.4	14.7	2.1
	要支援2	162	8.0	9.3	3.1	9.9	0.0	1.2	3.7	15.4	2.5
	要介護1	136	8.1	11.8	1.5	16.9	2.2	1.5	5.1	18.4	14.0
	要介護2	66	10.6	16.7	4.5	15.2	1.5	0.0	4.5	15.2	4.5
	要介護3	41	9.8	19.5	0.0	9.8	4.9	4.9	14.6	12.2	2.4
	要介護4	35	8.6	22.9	0.0	22.9	0.0	0.0	11.4	8.6	2.9
	要介護5	42	9.5	9.5	0.0	9.5	0.0	4.8	14.3	19.0	0.0
	わからない	80	1.3	3.8	0.0	6.3	1.3	0.0	0.0	7.5	3.8

		回答数	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマなど）	食事の準備（調理など）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物など）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることとは、特にない	主な介護者に確認しないといけない	無回答
全 体		996	15.8	2.8	8.4	9.6	10.0	2.8	9.5	1.4	42.0
要介護度別	要支援1	388	9.5	2.3	8.0	10.3	7.7	2.8	10.3	1.8	47.9
	要支援2	162	10.5	1.9	10.5	14.2	9.3	2.5	10.5	1.9	40.1
	要介護1	136	39.0	2.9	10.3	11.8	16.2	2.9	5.9	0.0	25.0
	要介護2	66	25.8	3.0	7.6	6.1	9.1	1.5	6.1	0.0	37.9
	要介護3	41	26.8	0.0	12.2	4.9	14.6	2.4	7.3	0.0	26.8
	要介護4	35	22.9	5.7	0.0	0.0	11.4	2.9	17.1	0.0	31.4
	要介護5	42	7.1	14.3	4.8	0.0	21.4	4.8	9.5	0.0	33.3
	わからない	80	6.3	1.3	7.5	8.8	8.8	2.5	13.8	3.8	55.0

未利用者の介護者が、現在の生活を継続するために不安に感じる介護の内容を要介護度別にみると、要支援 1～2 では「外出の付き添い、送迎など」がともに 1 割半ばで最も高い。要介護 1～4 では「認知症状への対応」が最も高く、要介護 1 では 39.0%となっている。要介護 4 では「夜間の排泄」「入浴・洗身」も同率で最も高い。要介護 5 では「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」（21.4%）が最も高い。

(10) 今後の介護の仕方

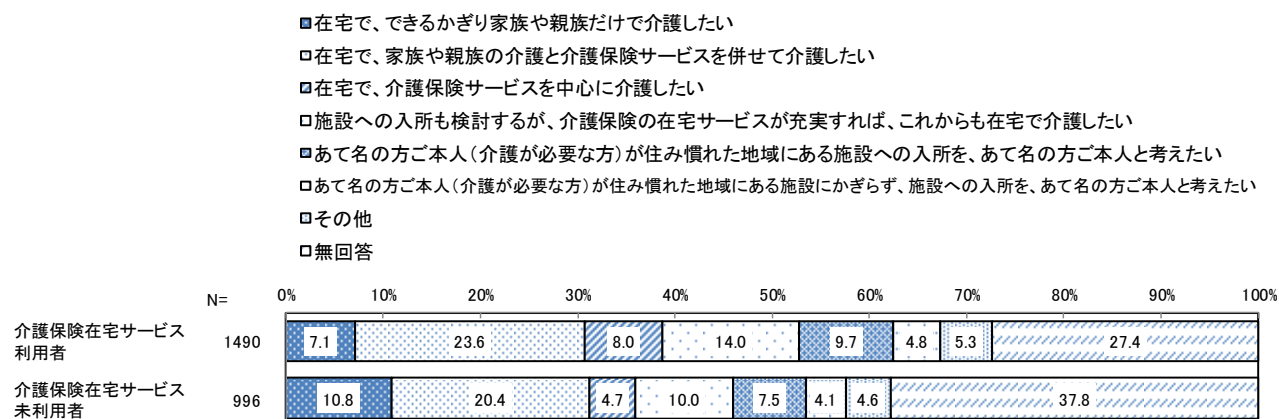
<在宅サービス利用者調査>問 47

<在宅サービス未利用者調査>問 45

今後、どのように介護していきたいと思いますか。(○は1つ)

※ここで在宅とは、自宅または家族や親族の家を指します。

【図表 4-39-1 今後の介護の仕方】



今後の介護の仕方は、『在宅で介護したい』(「在宅で、できるかぎり家族や親族だけで介護したい」「在宅で、家族や親族の介護と介護保険サービスを併せて介護したい」「在宅で、介護保険サービスを中心に介護したい」「施設への入所も検討するが、介護保険の在宅サービスが充実すれば、これからも在宅で介護したい」の合計)が、介護保険在宅サービス利用者では 52.7%、未利用者では 45.9%となっている。

(11) 在宅で介護を続けるために必要性が高いサービスの内容

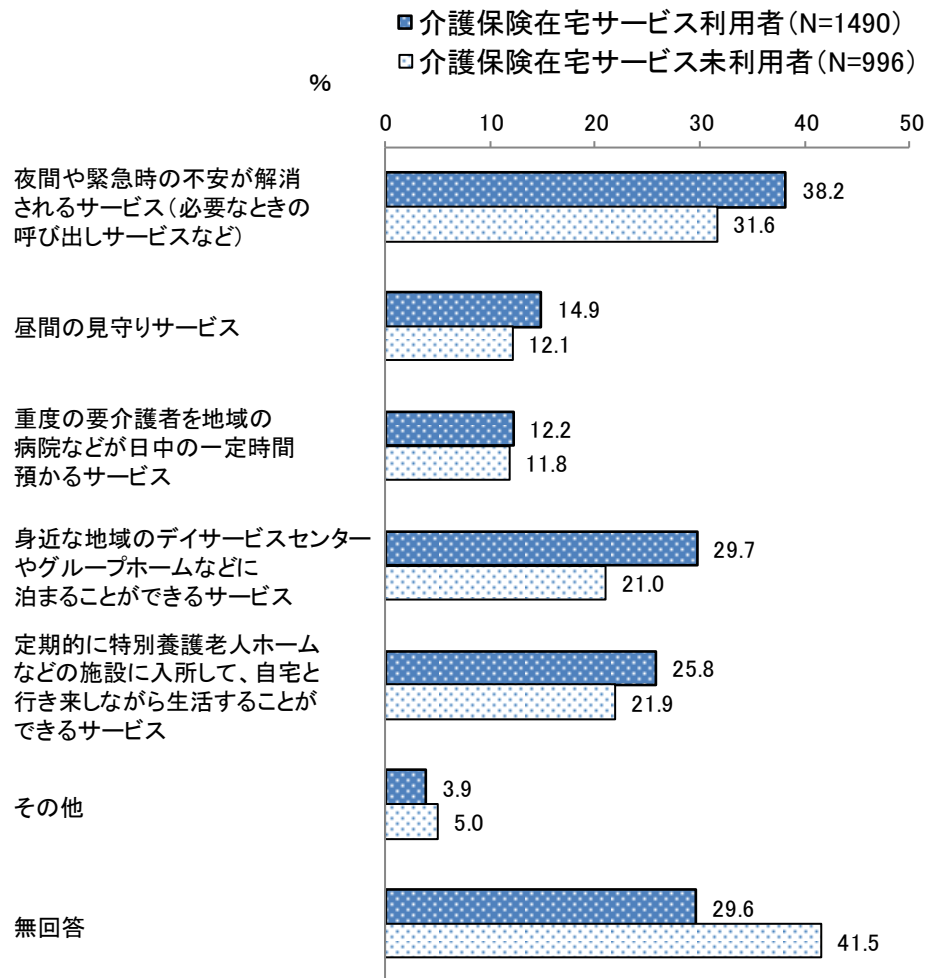
<在宅サービス利用者調査>問 48

<在宅サービス未利用者調査>問 46

在宅で介護を続けるために、特に必要性が高い（利用したい）と思うサービスは何ですか。

（〇はいくつでも）

【図表 4-40-1 在宅で介護を続けるために必要性が高いサービスの内容】



在宅で介護を続けるために必要性が高いサービスの内容は、「夜間や緊急時の不安が解消されるサービス（必要なときの呼び出しサービスなど）」が介護保険在宅サービス利用者では 38.2%、未利用者では 31.6% でともに最も高くなっている。次いで「身近な地域のデイサービスセンターやグループホームなどに泊まることができるサービス」「定期的に特別養護老人ホームなどの施設に入所して、自宅と行き来しながら生活することができるサービス」がいずれも 2 割台で上位となっている。

(12) 在宅で介護を続けるために必要な支援の内容

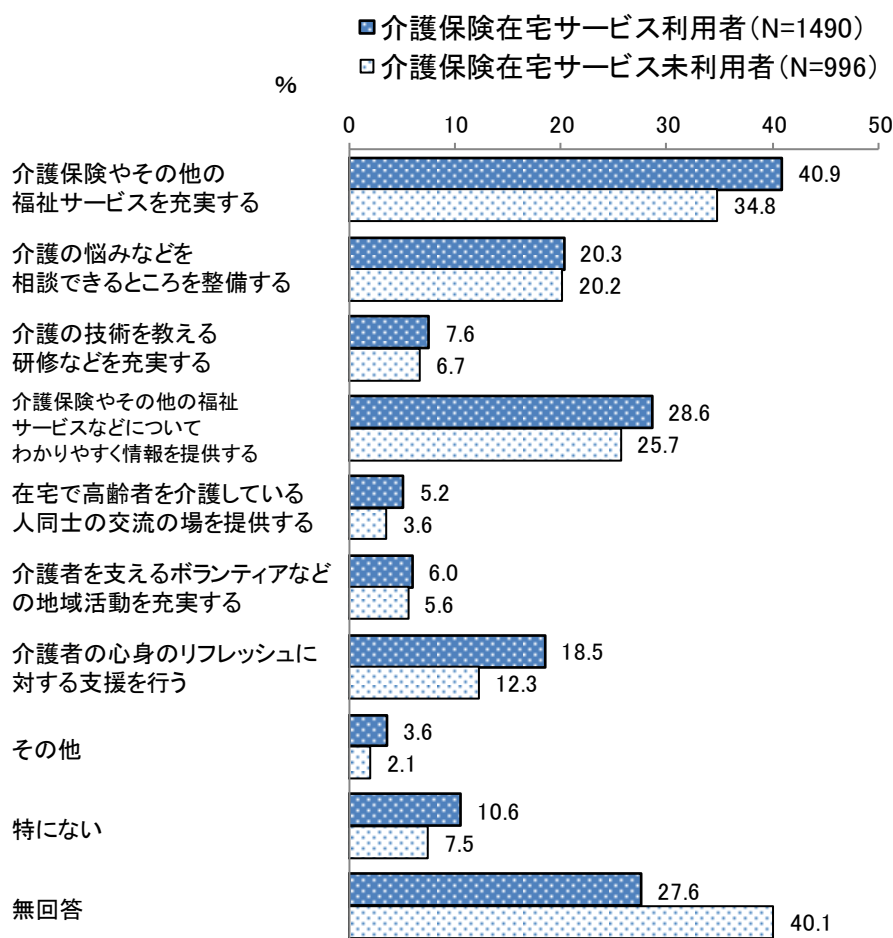
＜在宅サービス利用者調査＞問 49

＜在宅サービス未利用者調査＞問 47

今後も在宅で介護を続けるために、特に支援が必要と思うことは何ですか。

(○はいくつでも)

【図表 4-41-1 在宅で介護を続けるために必要な支援の内容】



介護者が在宅で介護を続けるために必要な支援の内容は、介護保険在宅サービス利用者、未利用者ともに「介護保険やその他の福祉サービスを充実する」(40.9%、34.8%)が最も高く、次いで「介護保険やその他の福祉サービスなどについてわかりやすく情報を提供する」(28.6%、25.7%)、「介護の悩みなどを相談できるところを整備する」(20.3%、20.2%)となっている。

(13) 高齢者虐待の通報義務の認知度

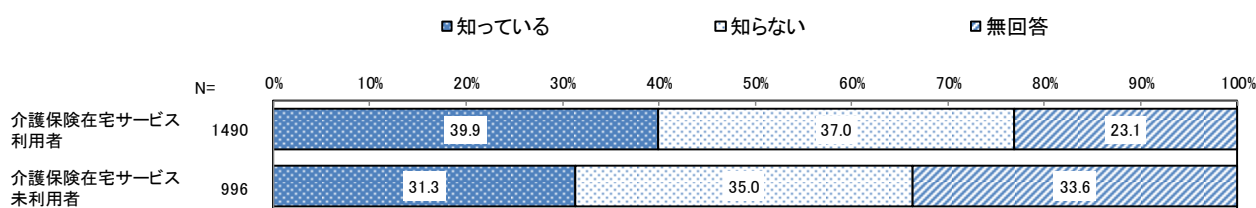
<在宅サービス利用者調査>問 50

<在宅サービス未利用者調査>問 48

高齢者虐待（と思われること）を見たり、聞いたりした場合、市へ通報する義務があることを知っていますか。（○は1つ）

※通報先は各区地域保健福祉課やいきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）

【図表 4-42-1 高齢者虐待の通報義務の認知度】



高齢者虐待の通報義務の認知度は、介護保険在宅サービス利用者の介護者では「知っている」が39.9%、「知らない」が37.0%で、未利用者の介護者では「知っている」が31.3%、「知らない」が35.0%となっている。

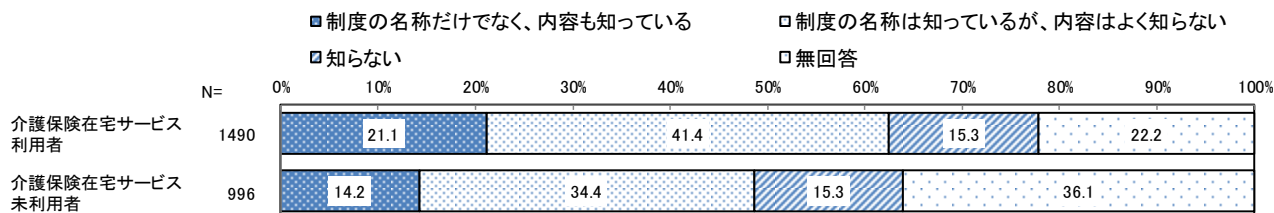
(14) 「成年後見制度」の認知度

<在宅サービス利用者調査>問 51

<在宅サービス未利用者調査>問 49

あなたは、「成年後見制度」を知っていますか。（○は1つ）

【図表 4-43-1 「成年後見制度」の認知度】



「成年後見制度」の認知度は、介護保険在宅サービス利用者では「制度の名称は知っているが、内容はよく知らない」が41.4%と最も高く、次いで「制度の名称だけでなく、制度の内容も知っている」が21.1%、「知らない」が15.3%となっている。

未利用者では「制度の名称は知っているが、内容はよく知らない」が34.4%と最も高く、次いで「知らない」が15.3%、「制度の名称だけでなく、制度の内容も知っている」が14.2%となっている。